

## 5. 市民アンケート結果の分析

市民アンケート結果において、年代別3区分(10～30歳代、40～50歳代、60歳代)及び地域別4区分(東市来地域、伊集院地域、日吉地域、吹上地域)の回答数を集計し、本市における現状の満足度及び今後の重要度の割合を比較しました。

### (1) 年代別×現状の満足度・今後の重要度

- 公共施設分野における年代別の満足度・重要度
- 公園分野における年代別の満足度・重要度
- 道路・公共交通分野における年代別の満足度・重要度
- 自然・景観分野における年代別の満足度・重要度
- 環境分野における年代別の満足度・重要度
- 市街地分野における年代別の満足度・重要度
- 住宅分野における年代別の満足度・重要度
- 防災分野における年代別の満足度・重要度

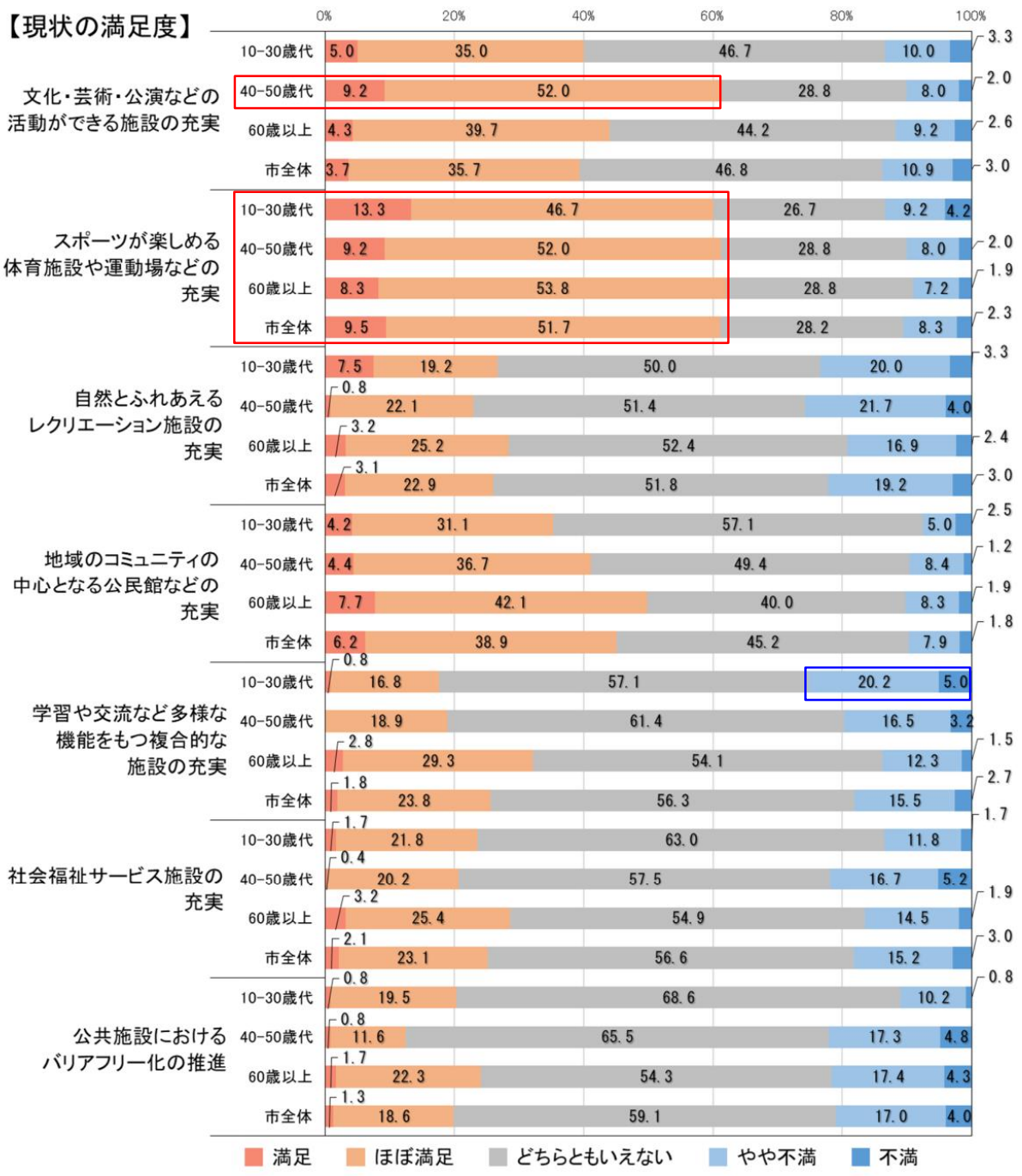
### (2) 地域別×現状の満足度・今後の重要度

- 公共施設分野における地域別の満足度・重要度
- 公園分野における地域別の満足度・重要度
- 道路・公共交通分野における地域別の満足度・重要度
- 自然・景観分野における地域別の満足度・重要度
- 環境分野における地域別の満足度・重要度
- 市街地分野における地域別の満足度・重要度
- 住宅分野における地域別の満足度・重要度
- 防災分野における地域別の重要度・重要度

(1) 年代別×現状の満足度・今後の重要度

-1 公共施設分野における年代別の満足度

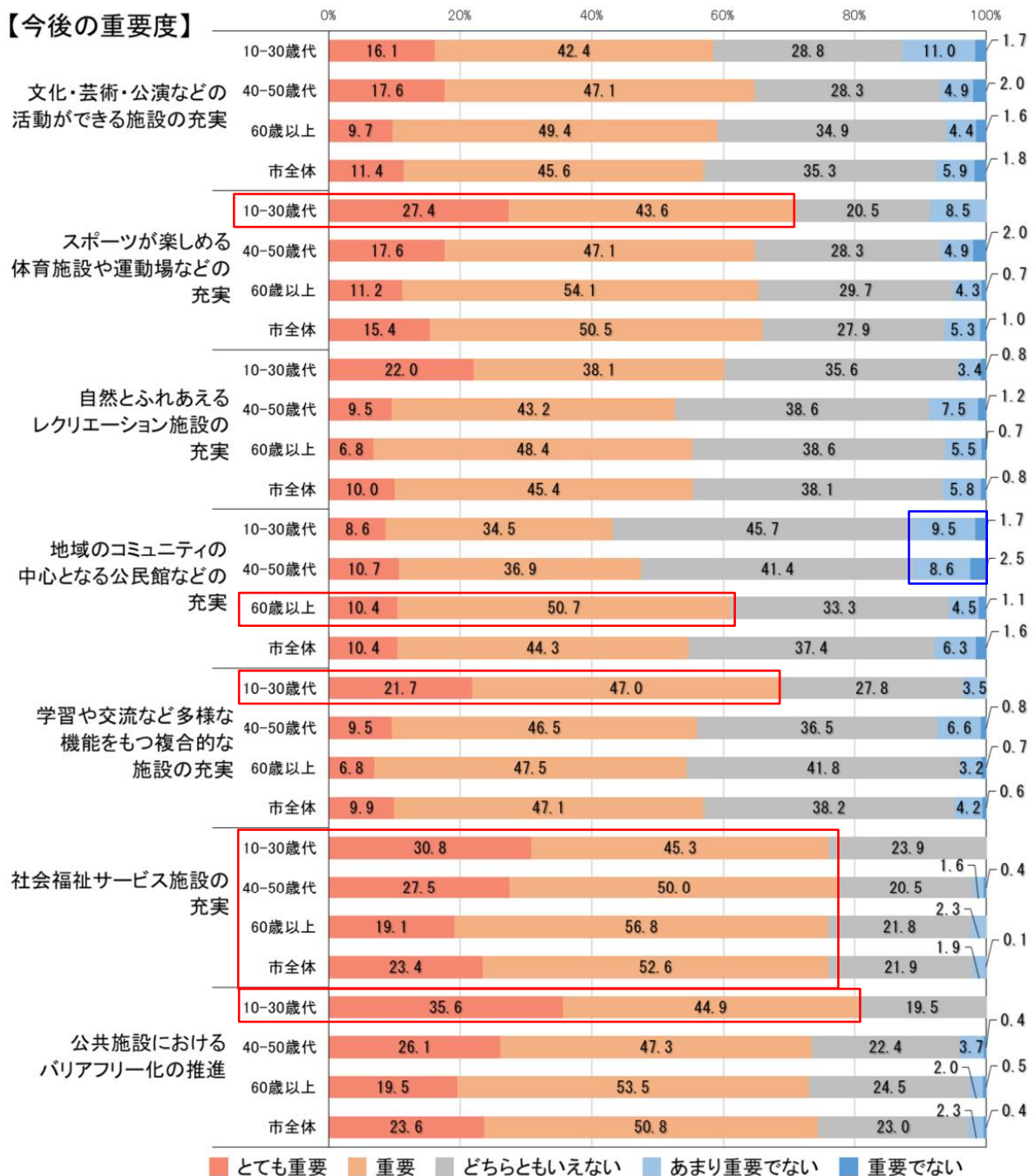
- ・「文化・芸術・公演などの活動ができる施設の充実」は、市全体と比較して、40～50歳代の満足度(満足+ほぼ満足)が高くなっています。
- ・「スポーツが楽しめる体育施設や運動場などの充実」は、全年代において満足度が高くなっています。
- ・「学習や交流など多様な機能をもつ複合的な施設の充実」は、市全体と比較して、10～30歳代の不満度(やや不満+不満)が高くなっています。



## -2 公共施設分野における年代別の重要度

- ・「スポーツが楽しめる体育施設や運動場などの充実」、「学習や交流など多様な機能をもつ複合的な施設の充実」、「公共施設におけるバリアフリー化の推進」は、市全体と比較して、10～30歳代の重要度(とても重要+重要)が高くなっています。
- ・「地域のコミュニティの中心となる公民館などの充実」は、市全体と比較して、60歳以上の重要度が高い一方で、10～30歳代、40～50歳代からの重要度は低くなっています。
- ・「社会福祉サービス施設の充実」は、全年代において重要度が高くなっています。

### 【今後の重要度】

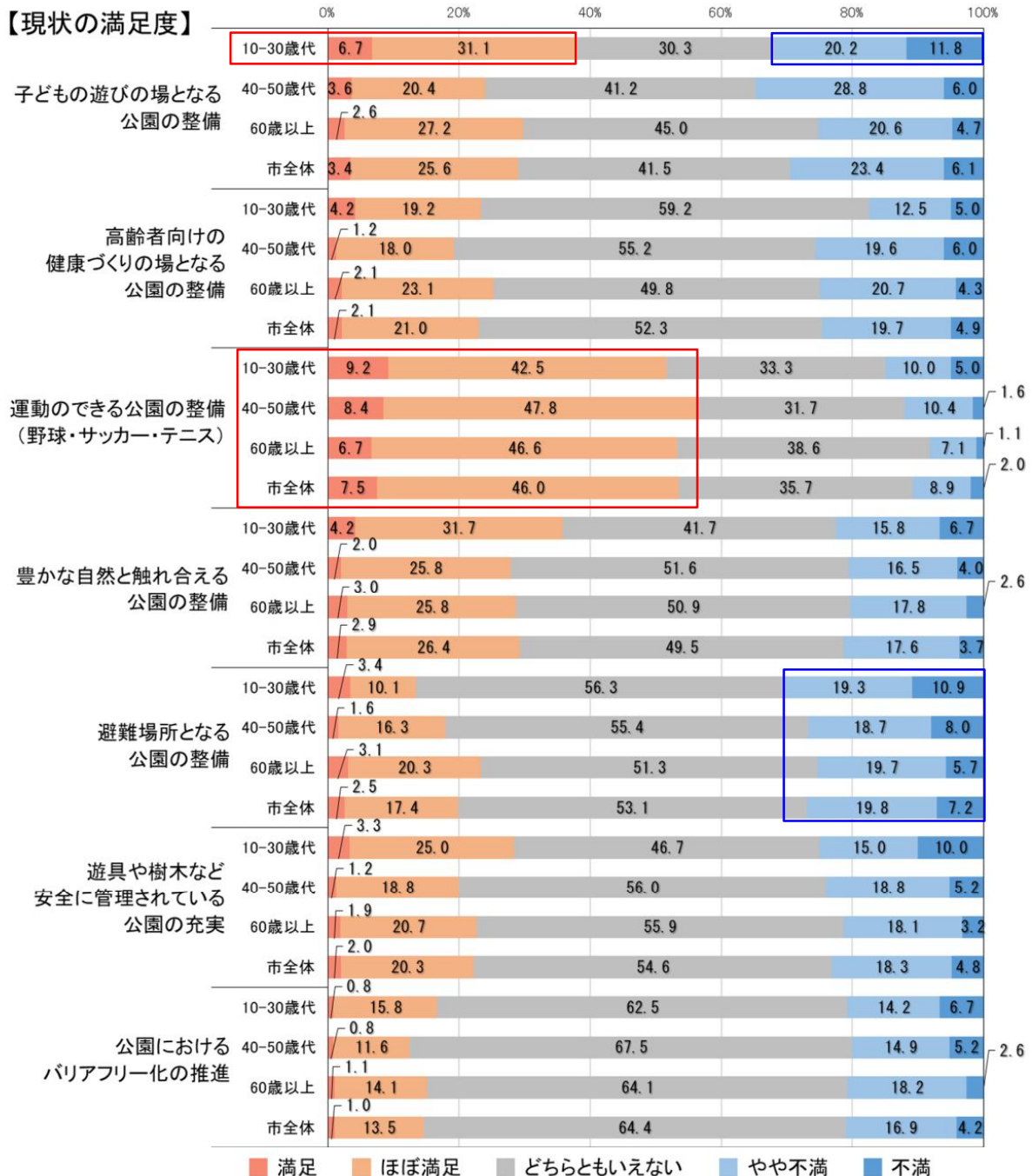


公共施設分野を年代別にみると、10～30歳代は「学習や交流など多様な機能をもつ複合的な施設の充実」を重要視しているが、現状に不満を感じていることが分かる。40～50歳代は「文化・芸術・公演などの活動ができる施設の充実」と「スポーツが楽しめる体育施設や運動場などの充実」以外の項目は、満足度が低い傾向にある。60歳以上は、「地域のコミュニティの中心となる公民館などの充実」の満足度及び重要度が高くなっている。

### -1 公園分野における年代別の満足度

- ・「子どもの遊び場となる公園の整備」は、市全体と比較して、10～30歳代の満足度が高い一方で、不満度も高くなっています。
- ・「運動のできる公園の整備」は、全年代において満足度が高くなっています。
- ・「避難場所となる公園の整備」は、全年代において不満度が満足度を上回っています。

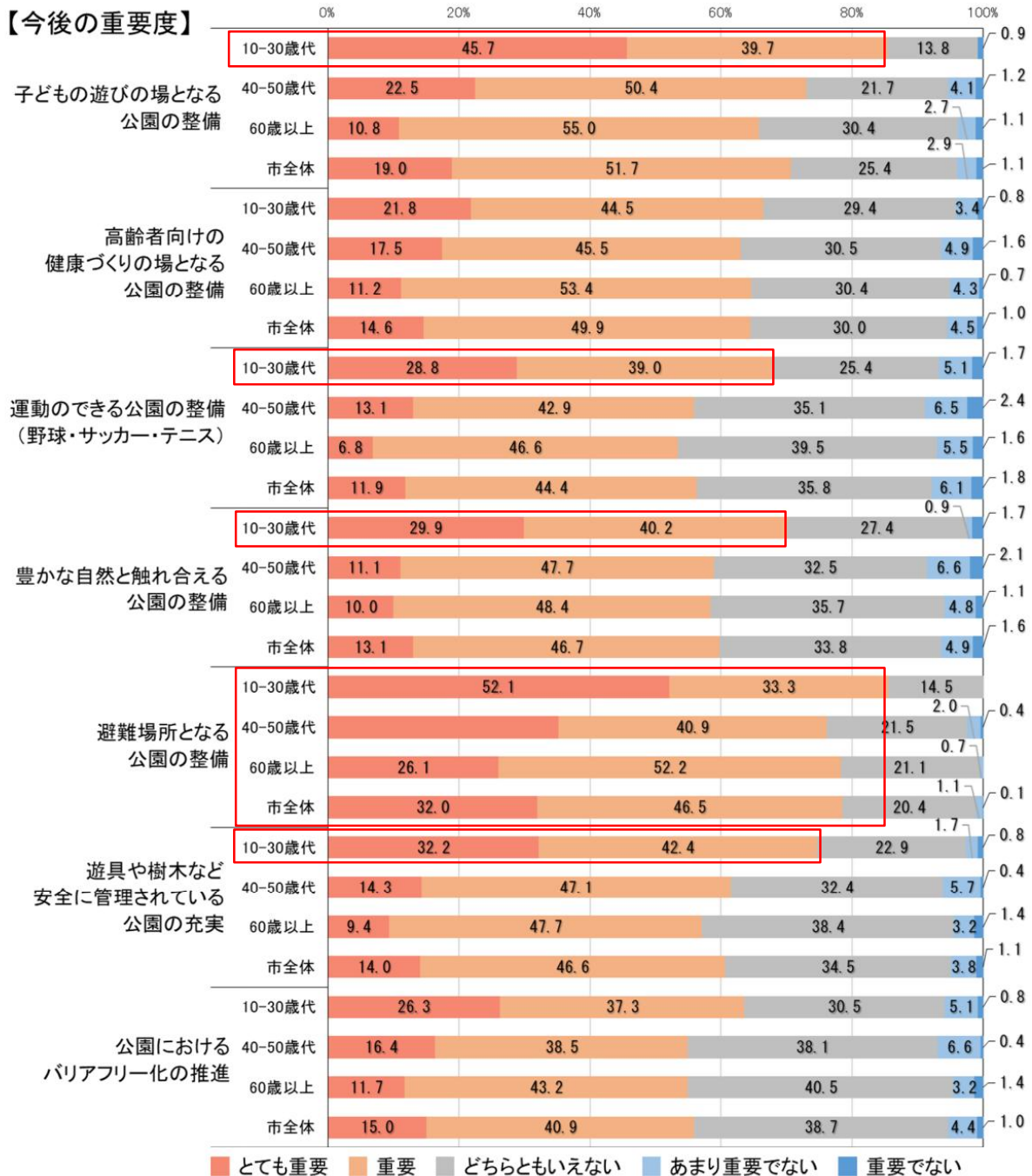
#### 【現状の満足度】



## -2 公園分野における年代別の重要度

- ・「子どもの遊びの場となる公園の整備」、「運動のできる公園の整備」、「豊かな自然と触れ合える公園の整備」、「遊具や樹木など安全に管理されている公園の充実」は、市全体と比較して、10～30歳代の重要度が高くなっています。
- ・「避難場所となる公園の整備」は、全年代において重要度が高くなっています。

### 【今後の重要度】

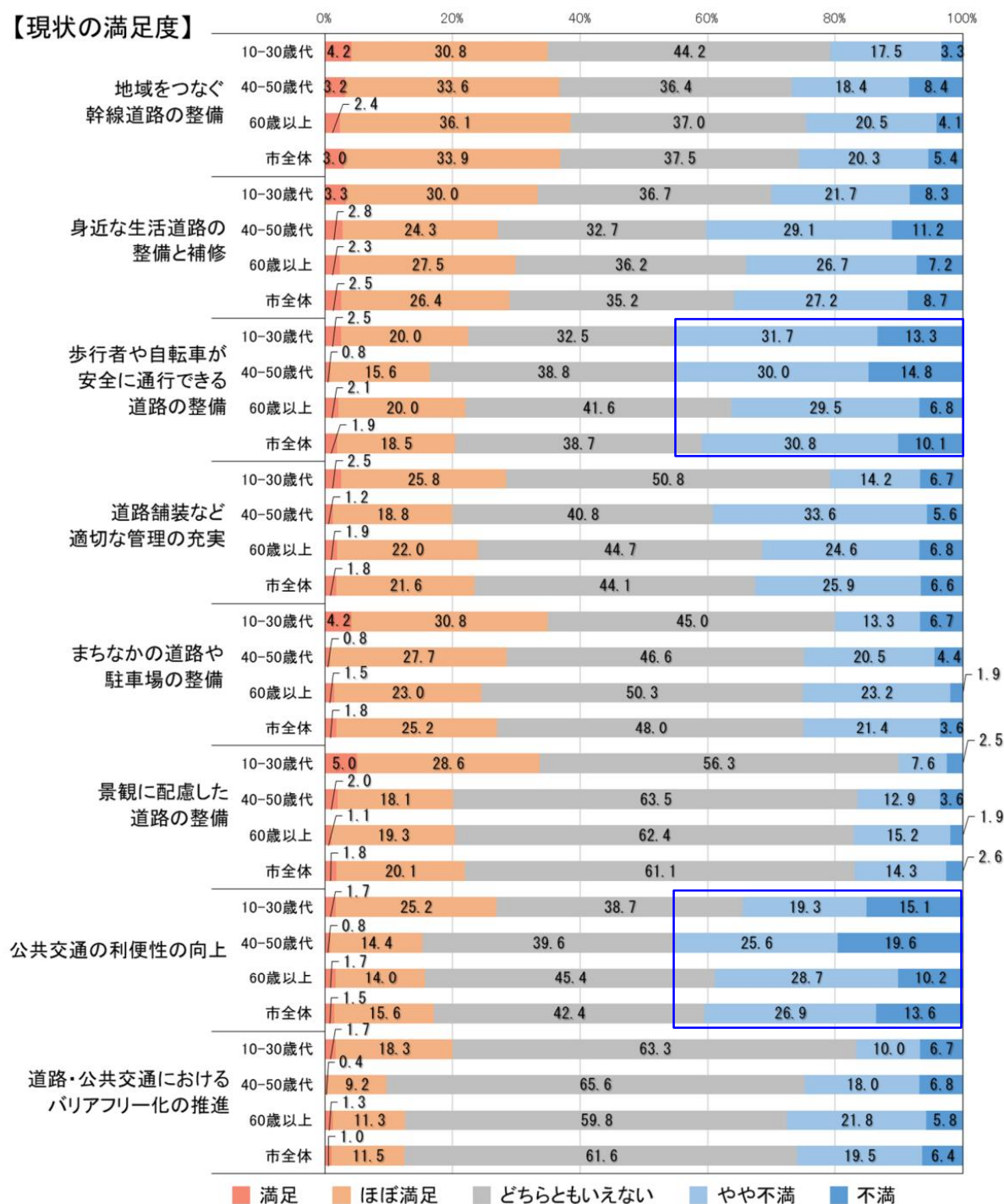


公園分野を年代別にみると、10～30歳代は「子どもの遊び場となる公園の整備」を重要視しているが、現状の満足度は不満度とほぼ程度となっている。全年代において「避難場所となる公園の整備」は重要度が高いが、現状では不満度が高くなっている。

-1 道路・公共交通分野における年代別の満足度

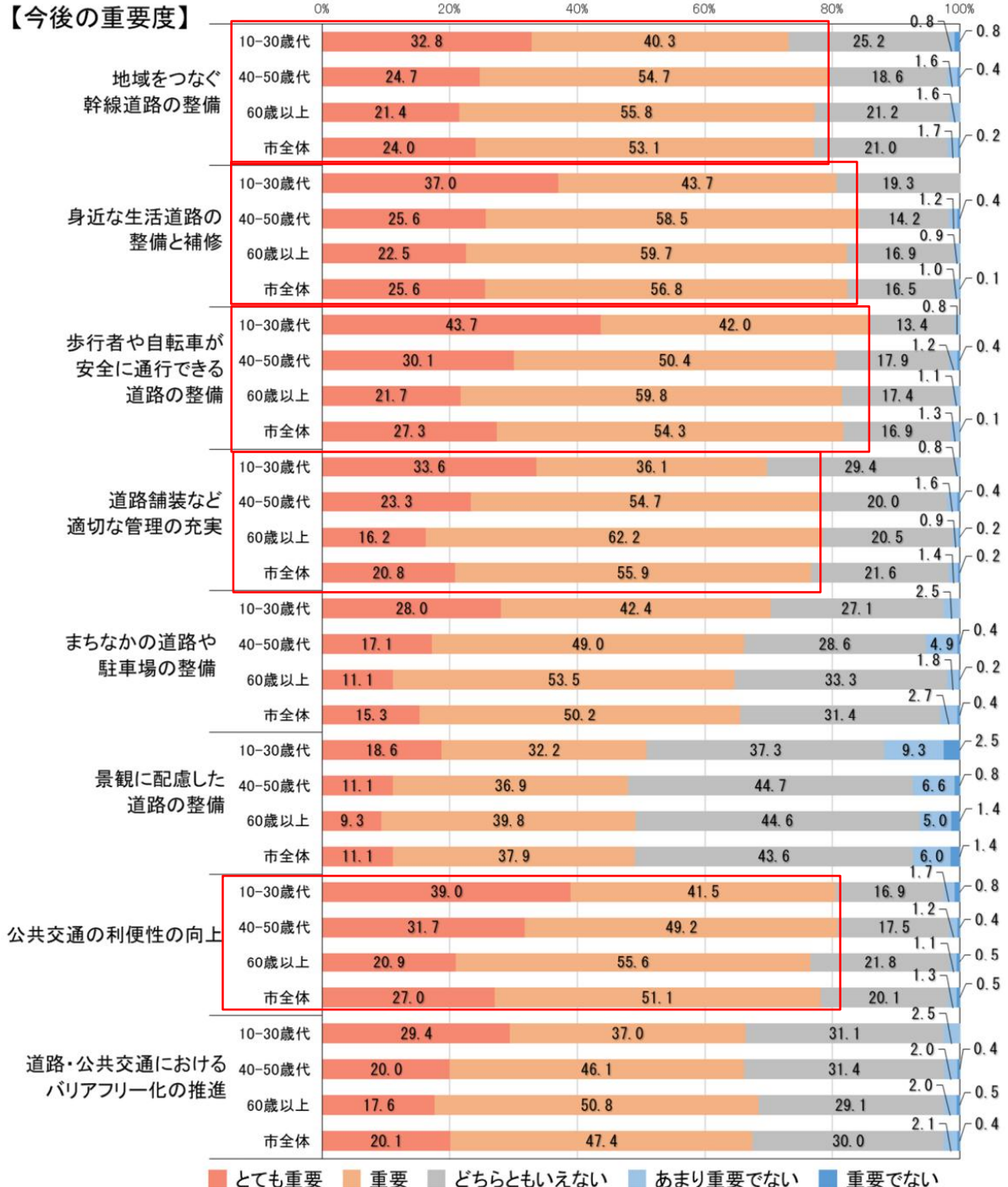
・「歩行者や自転車が安全に通行できる道路の整備」、「公共交通の利便性の向上」は、全年代において不満度が高くなっています。

【現状の満足度】



## -2 道路・公共交通分野における年代別の重要度

「地域をつなぐ幹線道路の整備」、「身近な生活道路の整備と補修」、「歩行者や自転車が安全に通行できる道路の整備」、「道路舗装など適切な管理の充実」、「公共交通の利便性の向上」は、全年代において重要度が高くなっています。

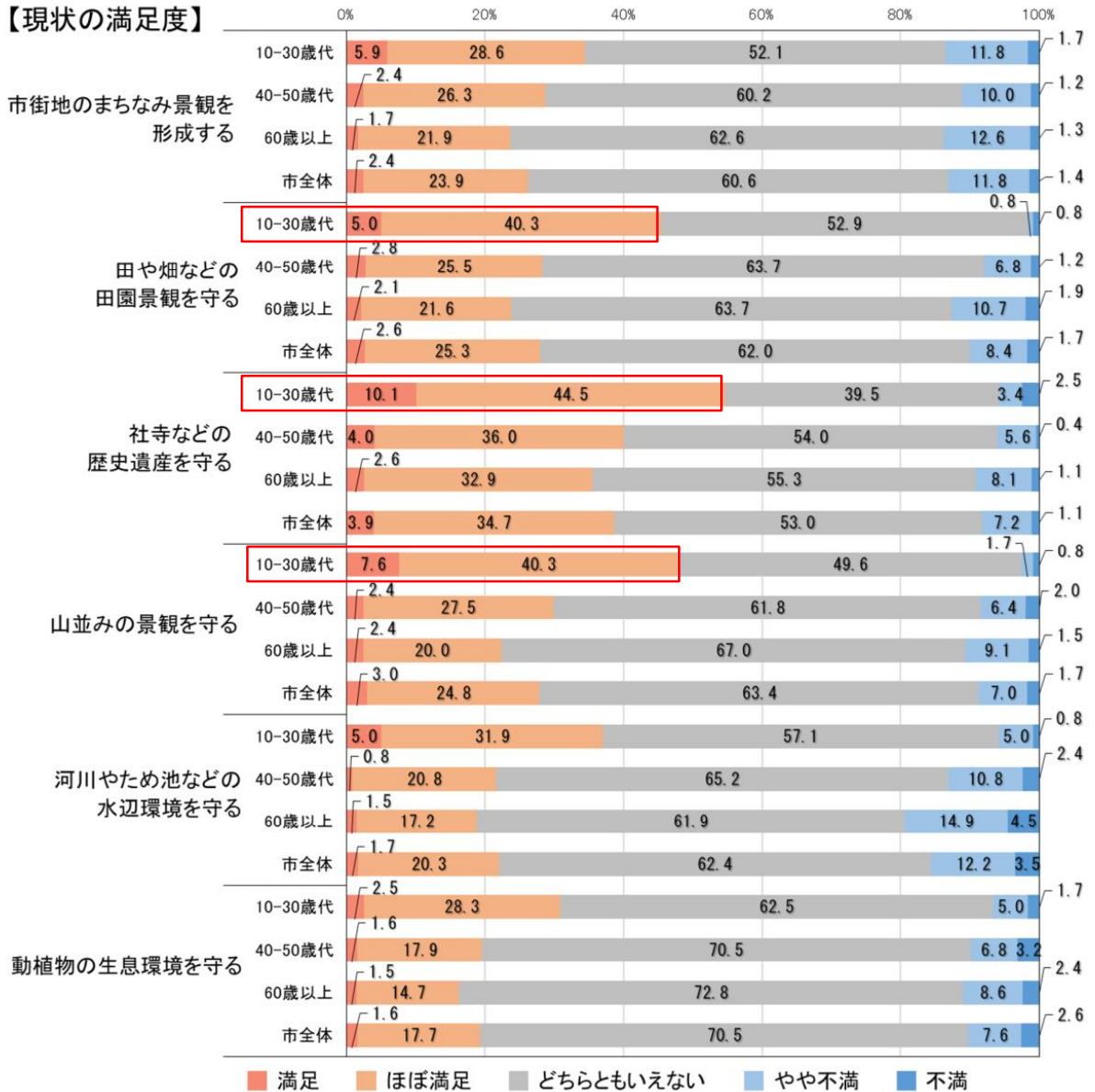


道路・公共交通分野の満足度・重要度は、年代別に大きな差異はない。  
全年代において、「歩行者や自転車が安全に通行できる道路の整備」、「公共交通の利便性の向上」は、特に不満度が高くなっている。

### -1 自然・景観分野における年代別の満足度

・「田や畑などの田園景観を守る」、「社寺などの歴史遺産を守る」、「山並みの景観を守る」は、市全体と比較して、10～30歳代の満足度が高くなっています。

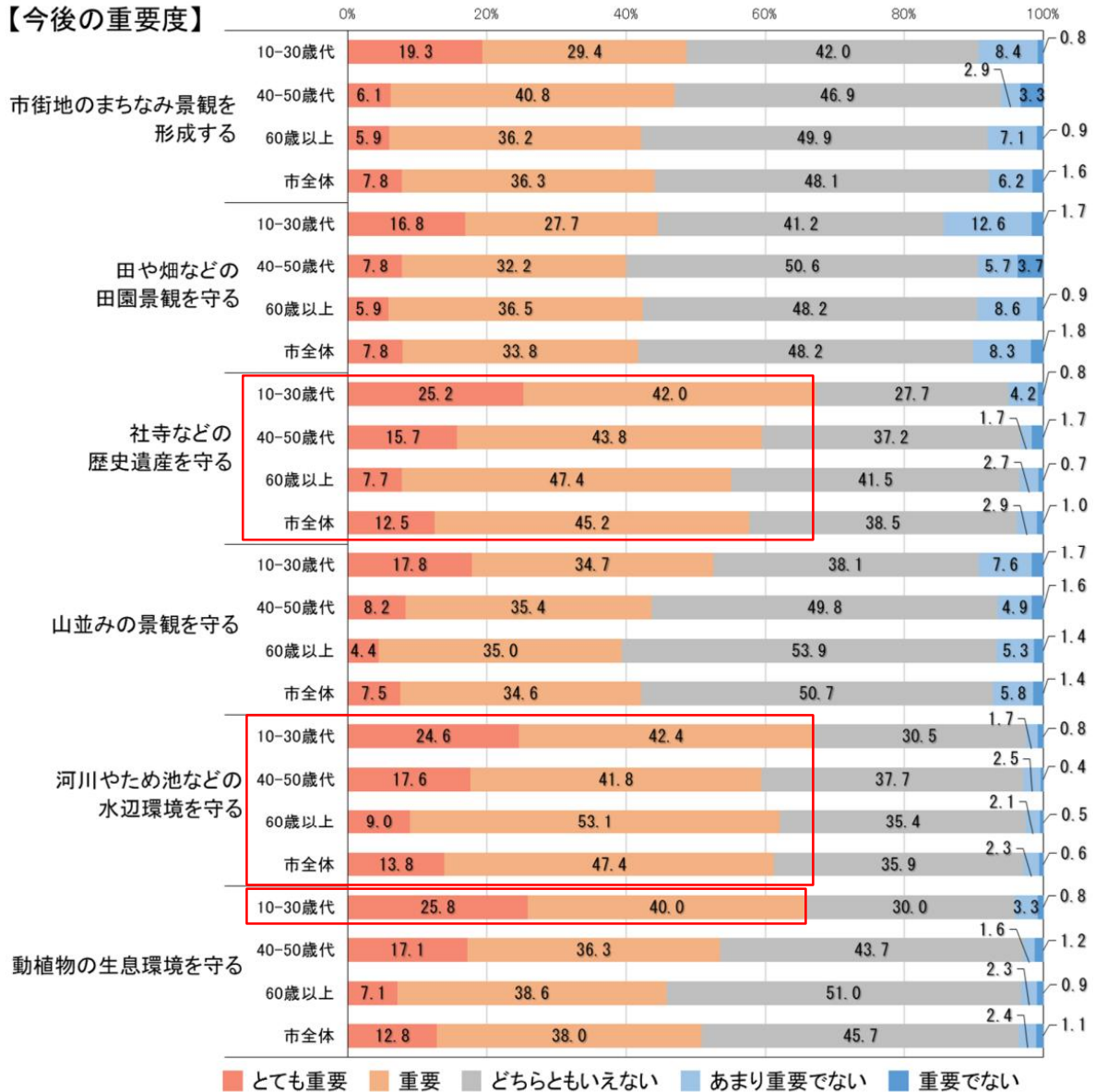
#### 【現状の満足度】



## -2 自然・景観分野における年代別の重要度

- ・「社寺などの歴史遺産を守る」、「河川やため池などの水辺環境を守る」は、全年代において重要度が高くなっています。
- ・「動植物の生息環境を守る」は、市全体と比較して、10～30歳代の重要度が高くなっています。

### 【今後の重要度】

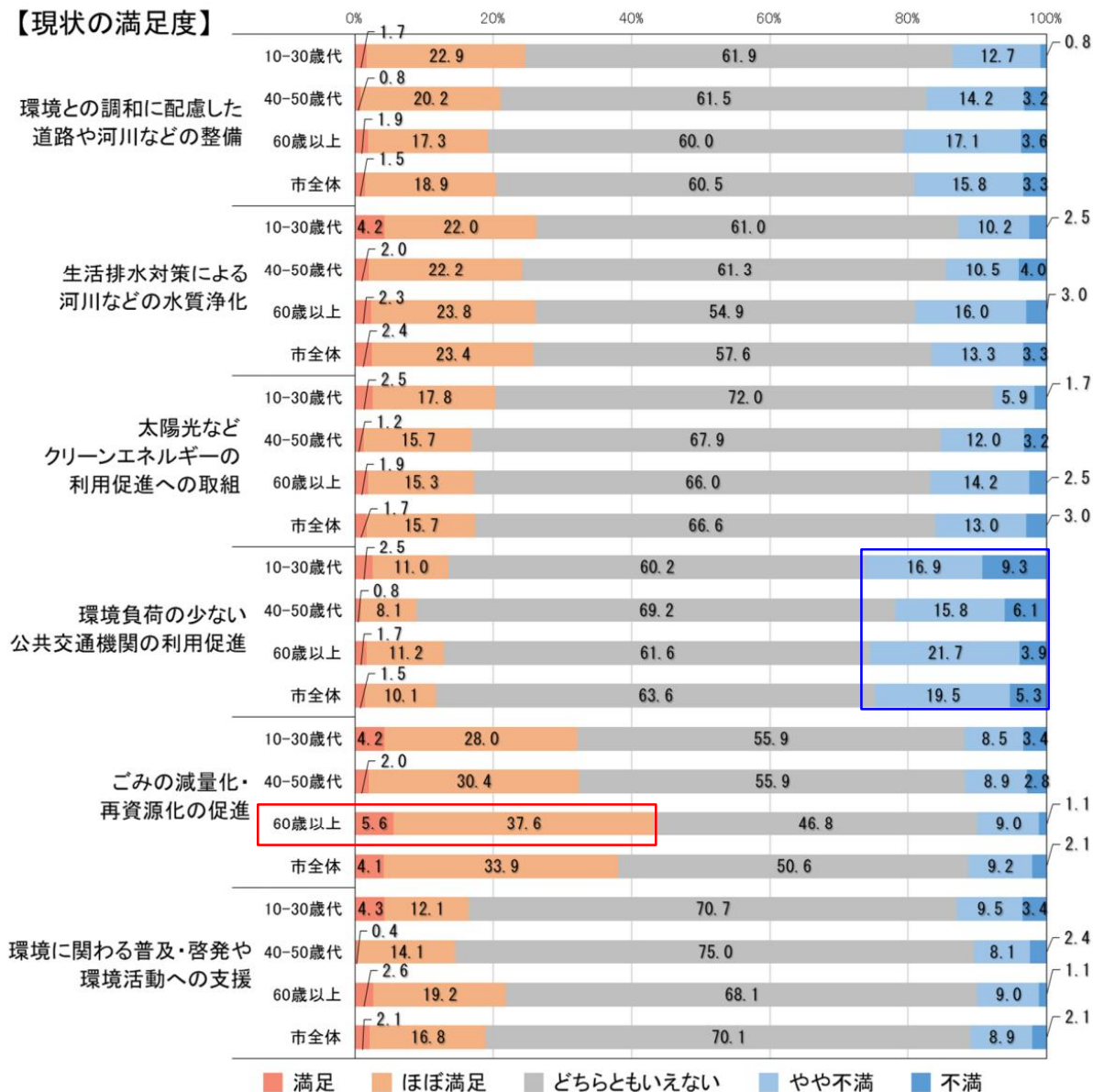


自然・景観分野を年代別にみると、他の年代と比べて10～30歳代は現状の満足度が高く、また、歴史遺産や自然環境の保護を重要視している傾向にある。

-1 環境分野における年代別の満足度

- ・「環境負荷の少ない公共交通機関の利用促進」は、全年代において不満度が高くなっています。
- ・「ごみの減量化・再資源化の促進」は、市全体と比較して、60歳以上の満足度が高くなっています。

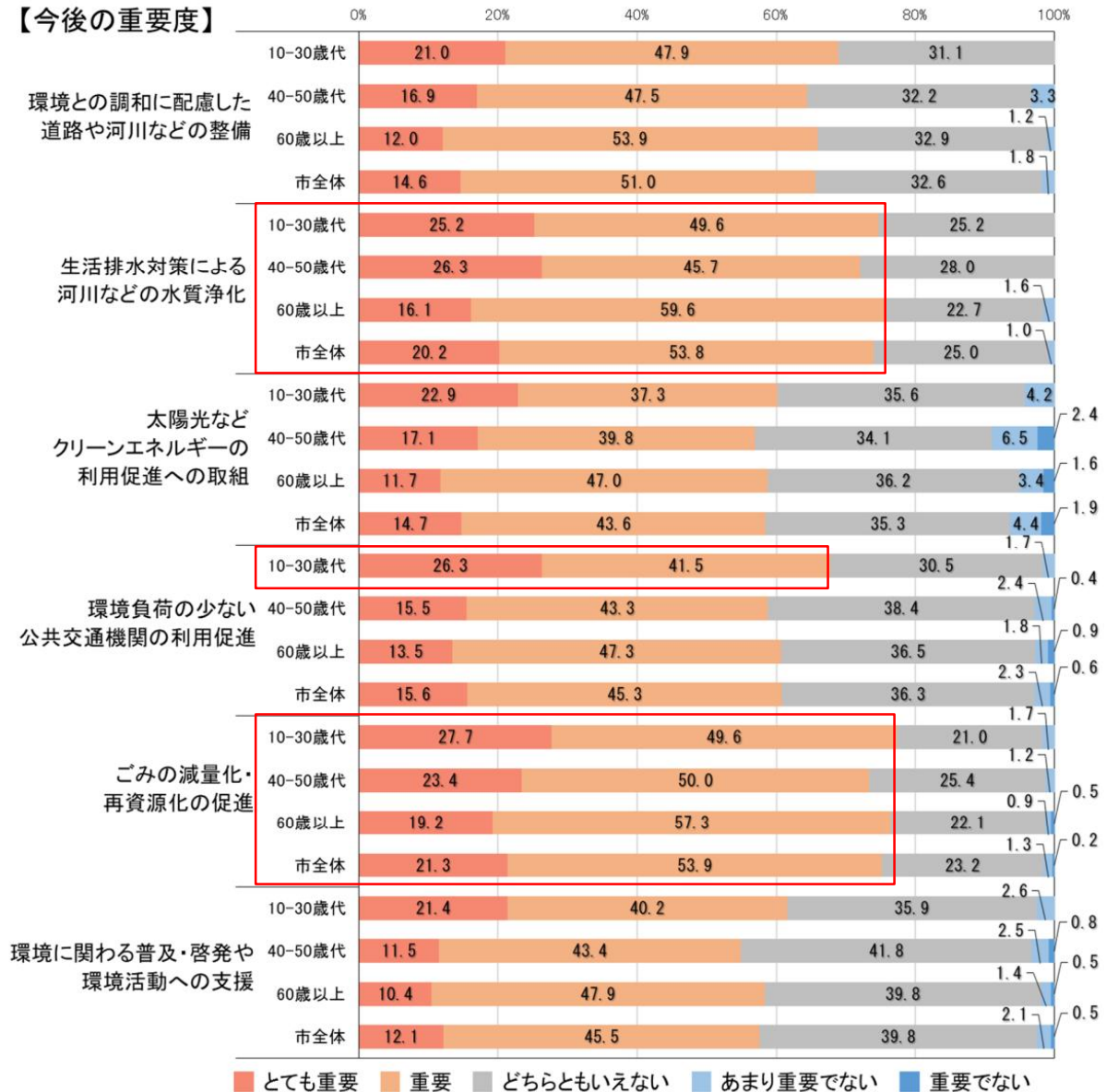
【現状の満足度】



## -2 環境分野における年代別の重要度

- ・「生活排水対策による河川などの水質浄化」、「ごみの減量化・再資源化の促進」は、全年代において重要度が高くなっています。
- ・「環境負荷の少ない公共交通機関の利用促進」は、市全体と比較して、10～30歳代の重要度が高くなっています。

### 【今後の重要度】

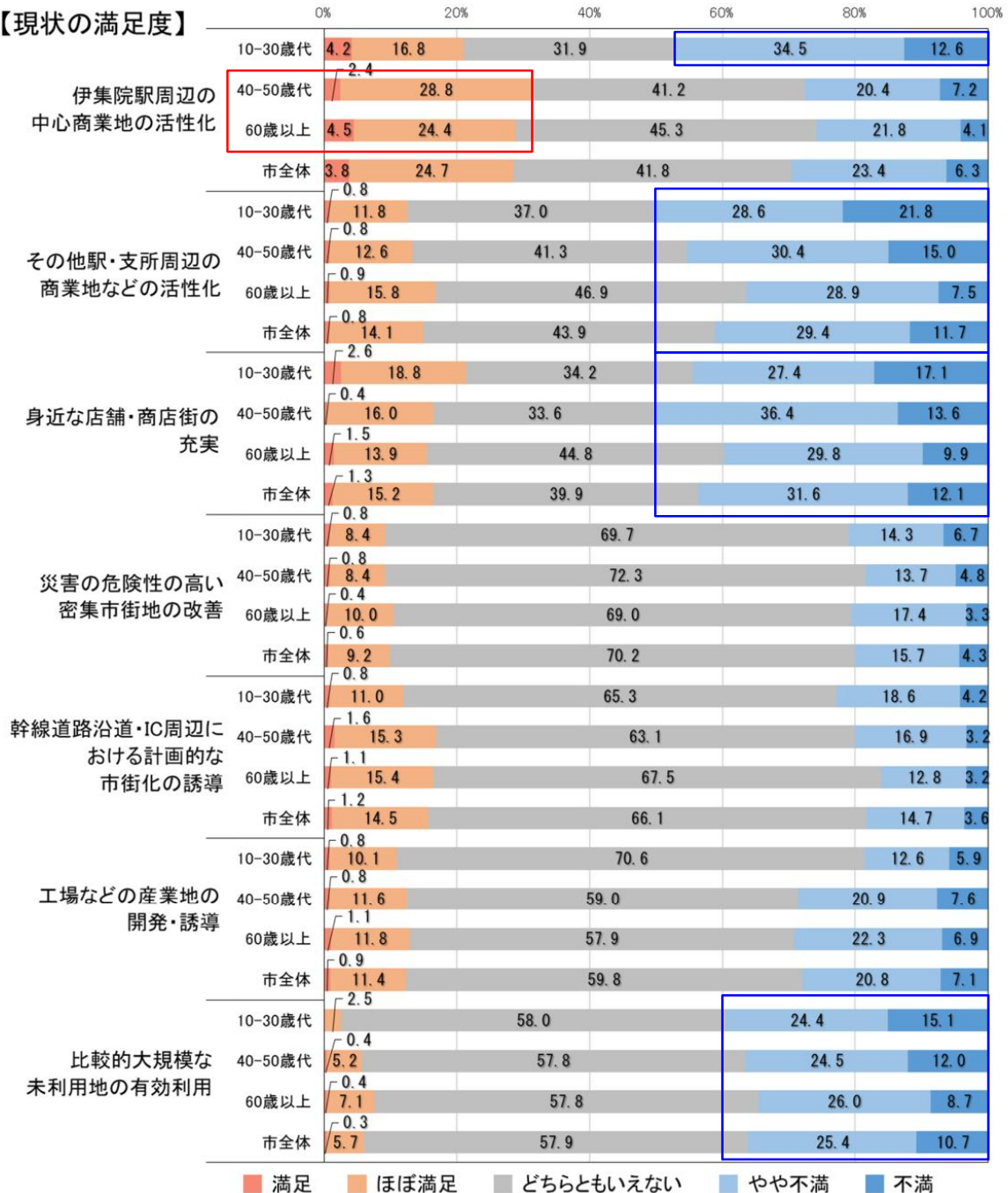


環境分野を年代別に見ると、10～30歳代は「環境負荷の少ない公共交通機関の利用促進」を重要視しているが、現状に不満を感じていることが分かる。50歳以上は「ごみの減量化・再資源化の促進」の満足度が高く、さらに重要視している。

### -1 市街地分野における年代別の満足度

- ・「伊集院駅周辺の中心商業地の活性化」は、40～50歳代及び60歳以上には一定の満足度を得られている一方で、10～30歳代は不満度が上回っています。
- ・「その他駅・支所周辺の商業地などの活性化」、「身近な店舗・商店街の充実」、「比較的大規模な未利用地の有効利用」は、全年代において不満度が高くなっています。

【現状の満足度】

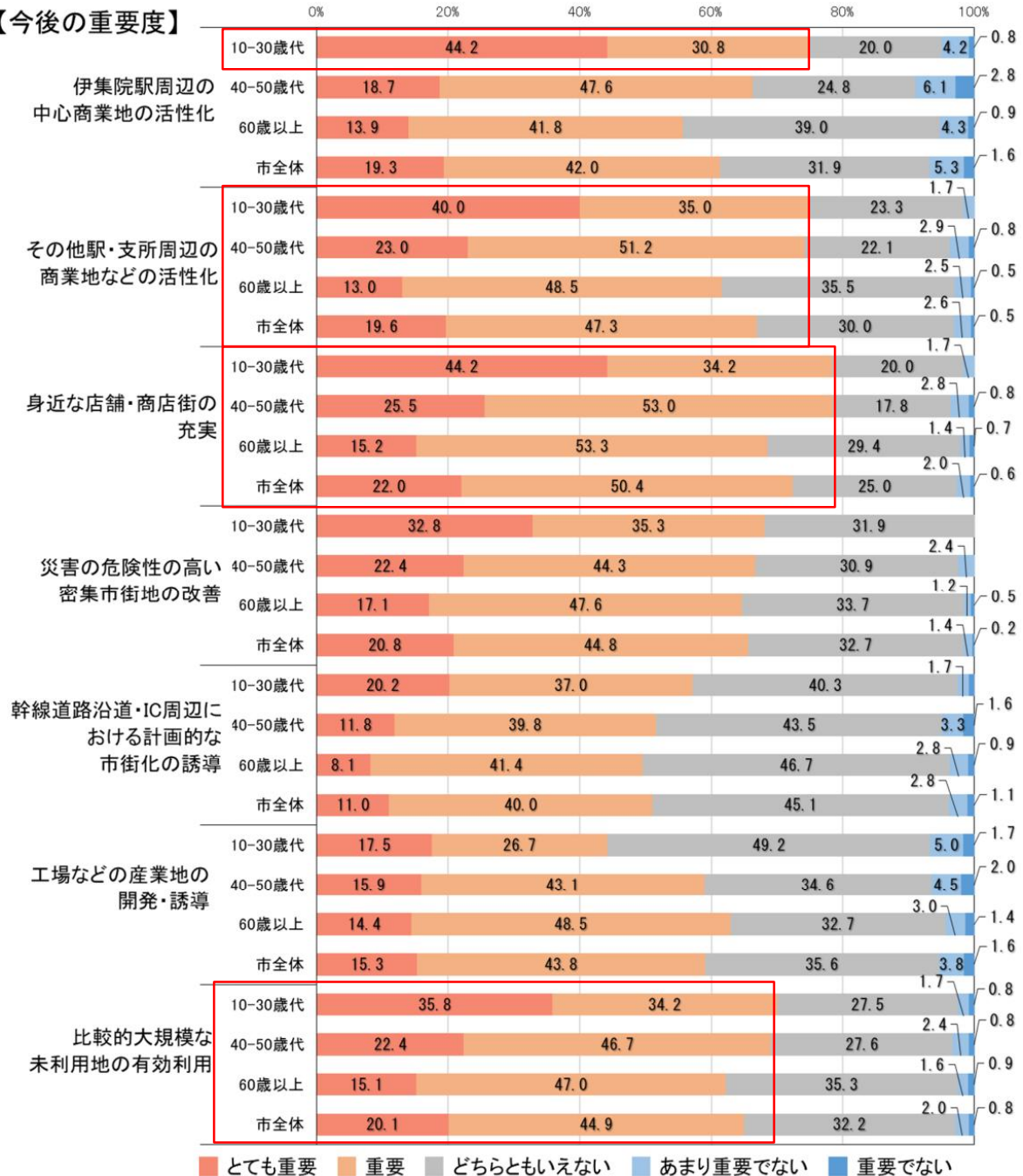


## -2 市街地分野における年代別の重要度

・「伊集院駅周辺の中心商業地の活性化」は、市全体と比較して、10～30歳代の重要度が高くなっています。

・「その他駅・支所周辺の商業地などの活性化」、「身近な店舗・商店街の充実」、「比較的大規模な未利用地の有効利用」は、全年代において重要度が高くなっています。

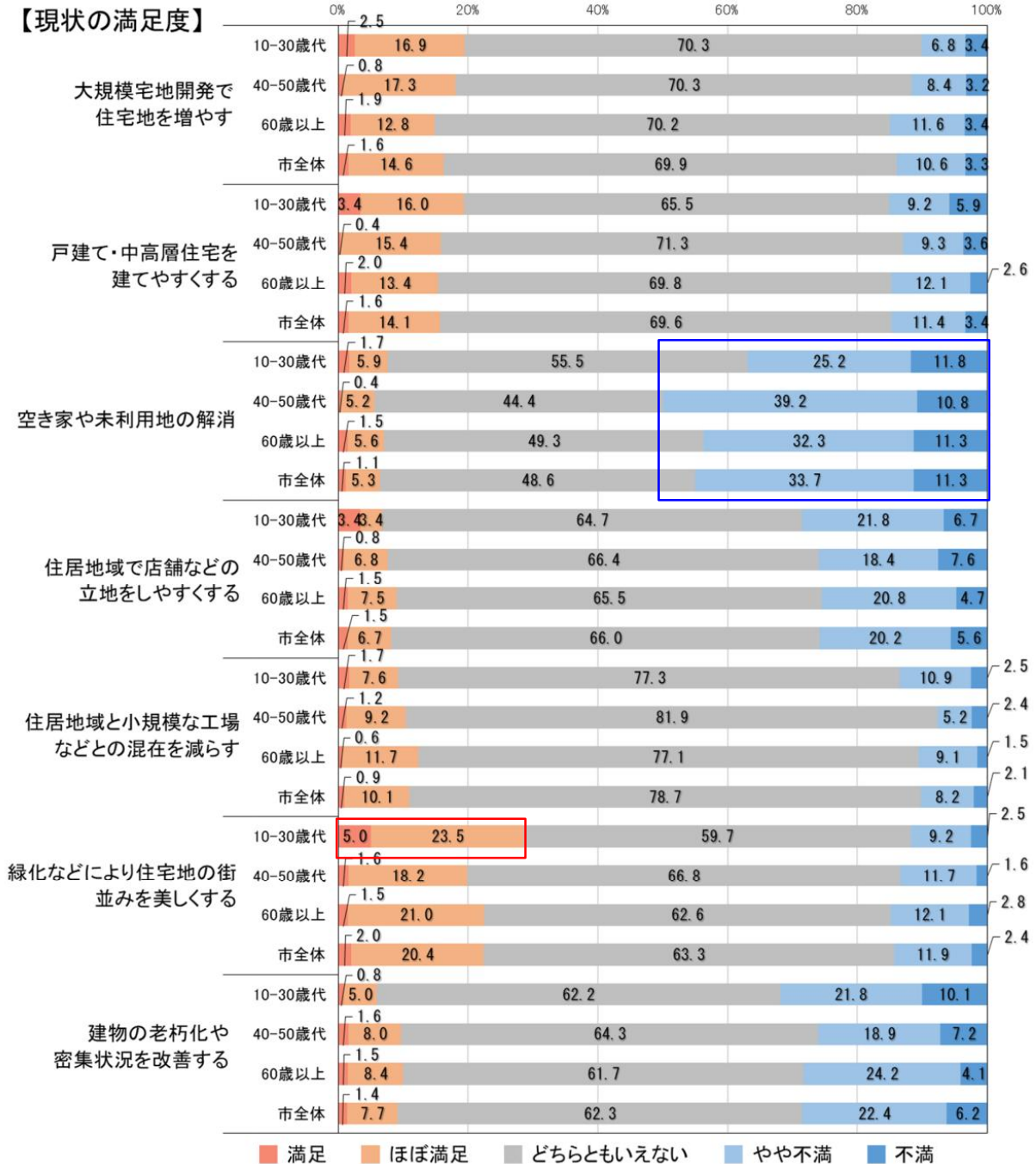
## 【今後の重要度】



市街地分野を年代別にみると、10～30歳代は「伊集院駅周辺の中心商業地の活性化」を重要視しているが、現状に不満を感じていることが分かる。「その他駅・支所周辺の商業地などの活性化」、「身近な店舗・商店街の充実」については、全年代で重要視しているが、現状の不満度が高くなっている。

-1 住宅分野における年代別の満足度

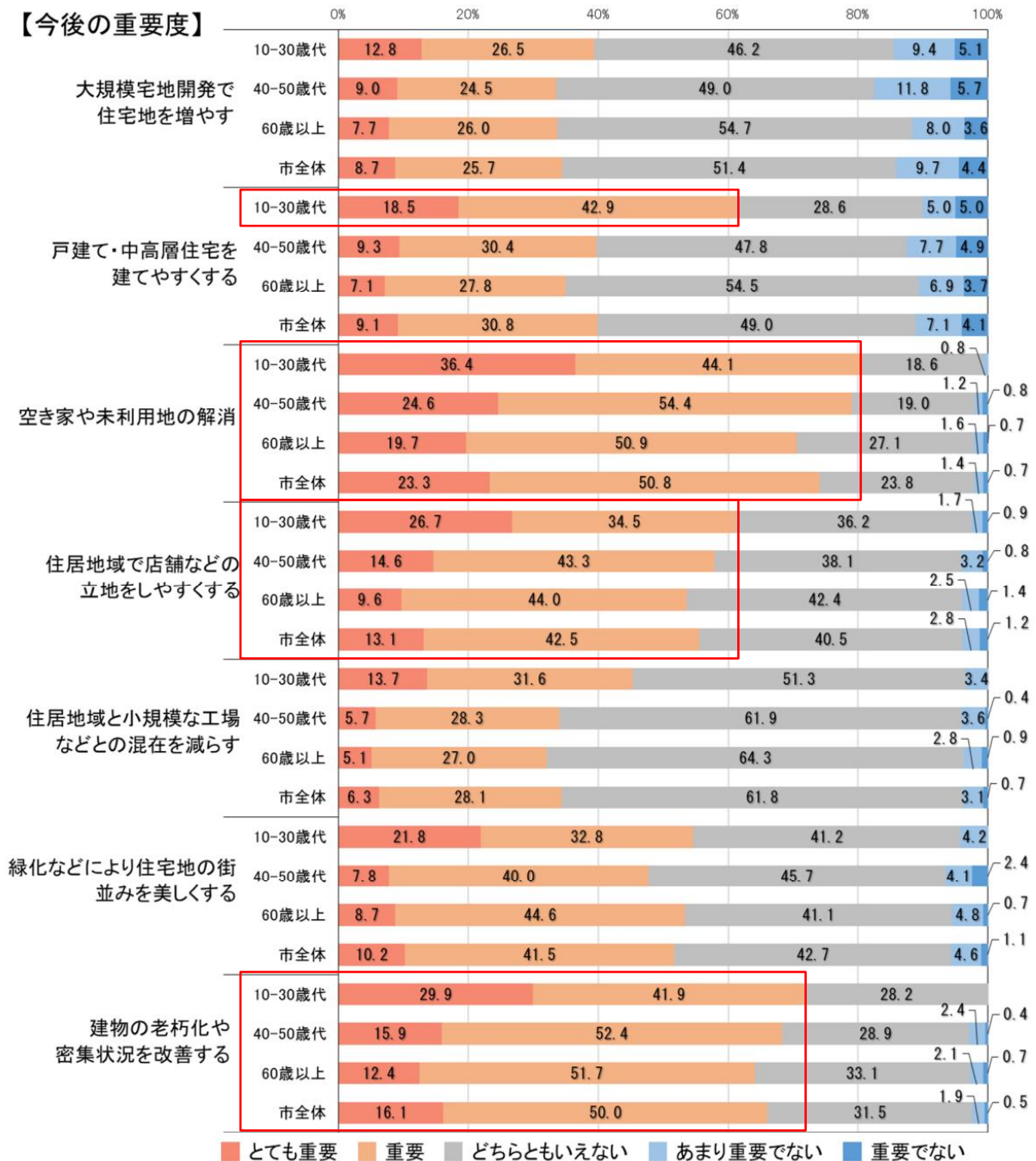
- ・「空き家や未利用地の解消」は、市全体と比較して、40～50歳代の不満度が高くなっています。
- ・「緑化などにより住宅地の街並みを美しくする」は、市全体と比較して、10～30歳代の重要度が高くなっています。



## -2 住宅分野における年代別の重要度

- ・「戸建て・中高層住宅を建てやすくする」は、市全体と比較して、10～30歳代の重要度が高くなっています。
- ・「空き家や未利用地の解消」、「住居地域で店舗などの立地をしやすくする」、「建物の老朽化や密集状況を改善する」は、全年代において重要度が高くなっています。

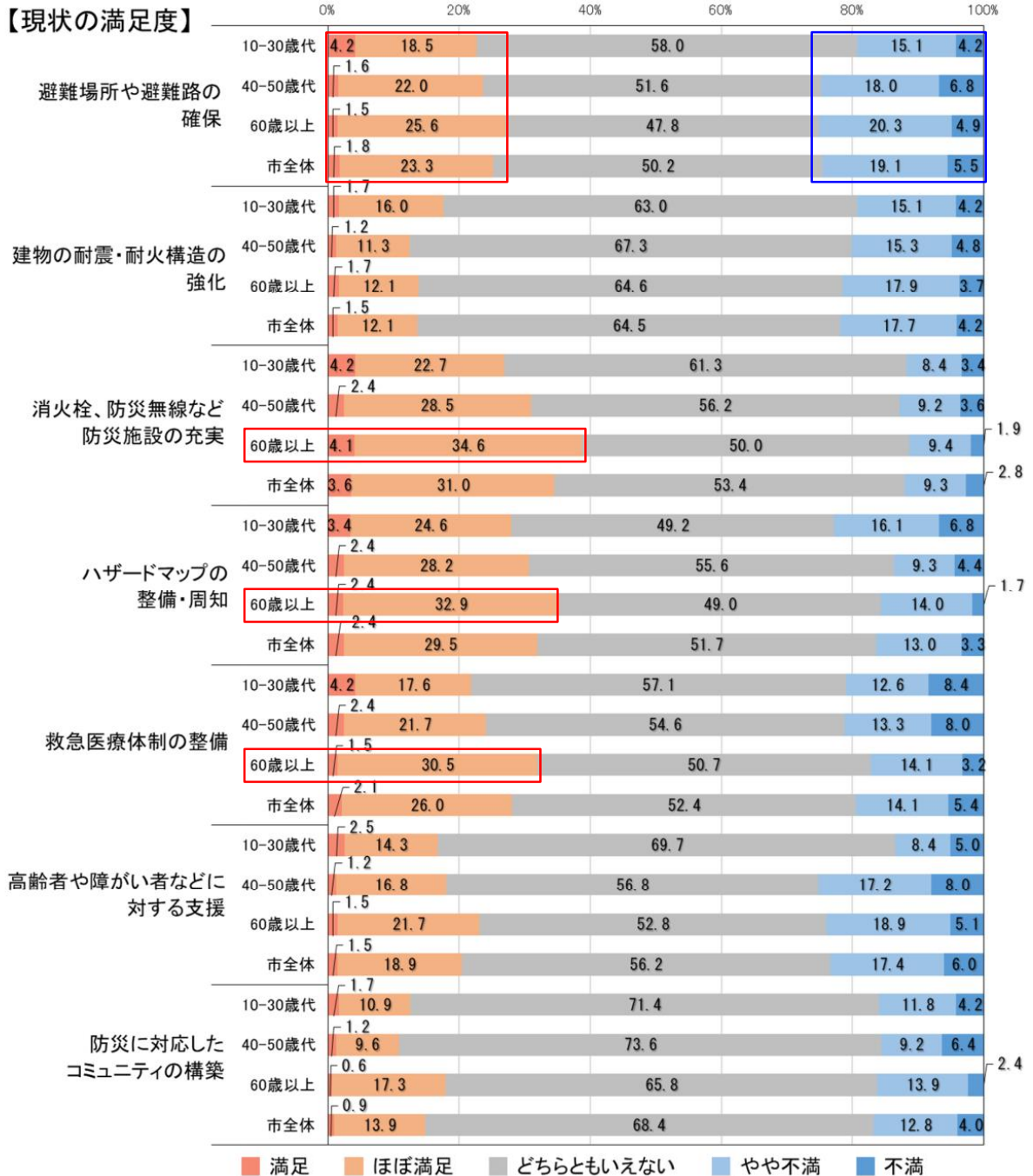
### 【今後の重要度】



住宅分野の満足度・重要度は、年代別に大きな差異はない。  
「空き家や未利用地の解消」は、全年代において特に不満度が高くなっている。

-1 防災分野における年代別の満足度

- ・「避難場所や避難路の整備」は、満足度と不満足度が同程度の割合となっています。
- ・「消火栓、防災無線など防災施設の充実」、「ハザードマップの整備・周知」、「救急医療体制の整備」は、市全体と比較して、60歳以上の満足度が高くなっています。

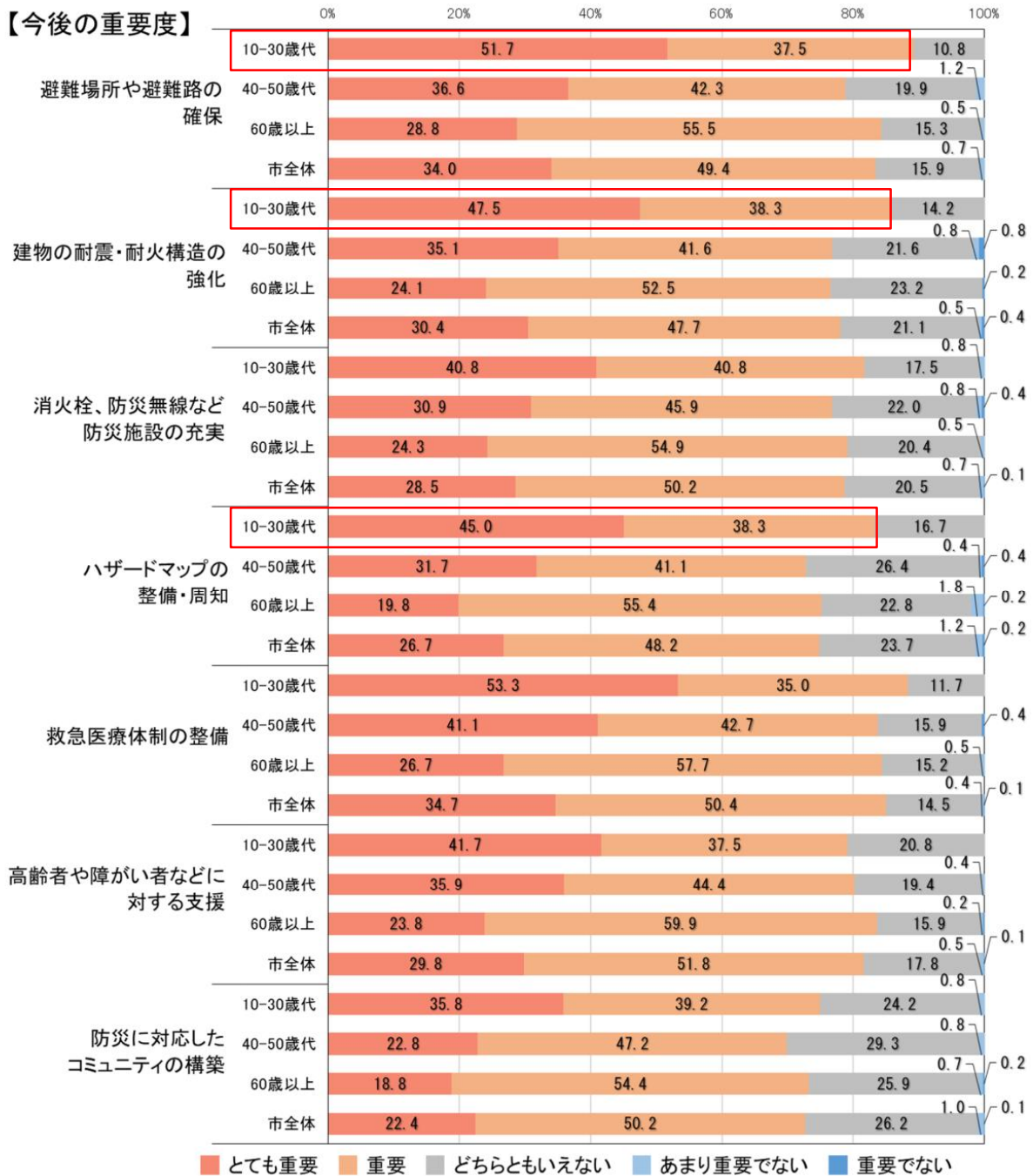


## -2 防災分野における年代別の重要度

・全般的に重要度は高くなっています。

・「避難場所や避難路の確保」、「建物の耐震・耐火構造の強化」、「ハザードマップの整備・周知」は、市全体と比較して、10～30歳代の重要度が高くなっています。

### 【今後の重要度】



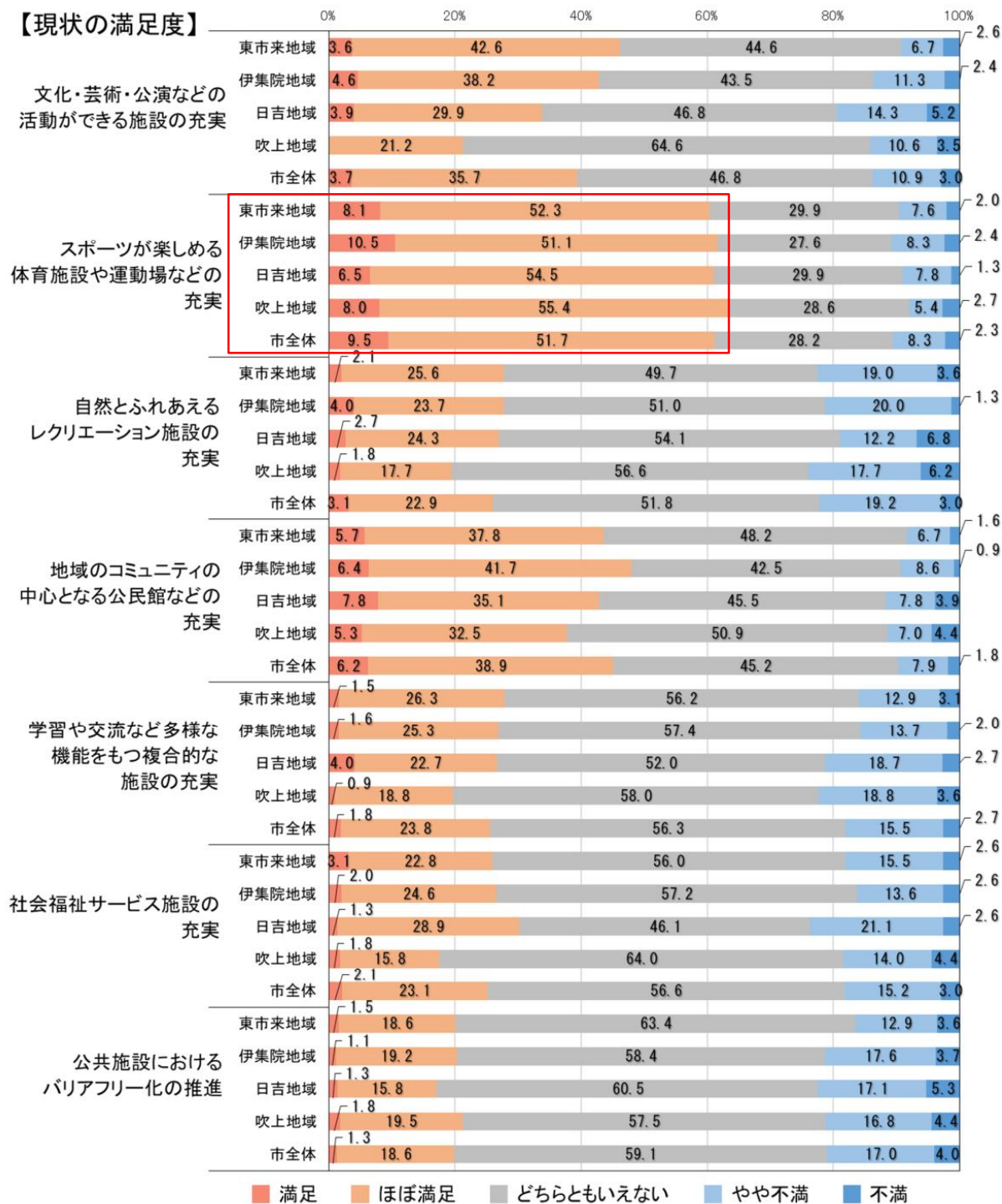
防災分野の満足度・重要度は、年代別に大きな差異はない。

全年代において「避難場所や避難路の確保」を重要視しているが、現状の満足度は不満度とほぼ程度となっている。

(2) 地域別×満足度・重要度

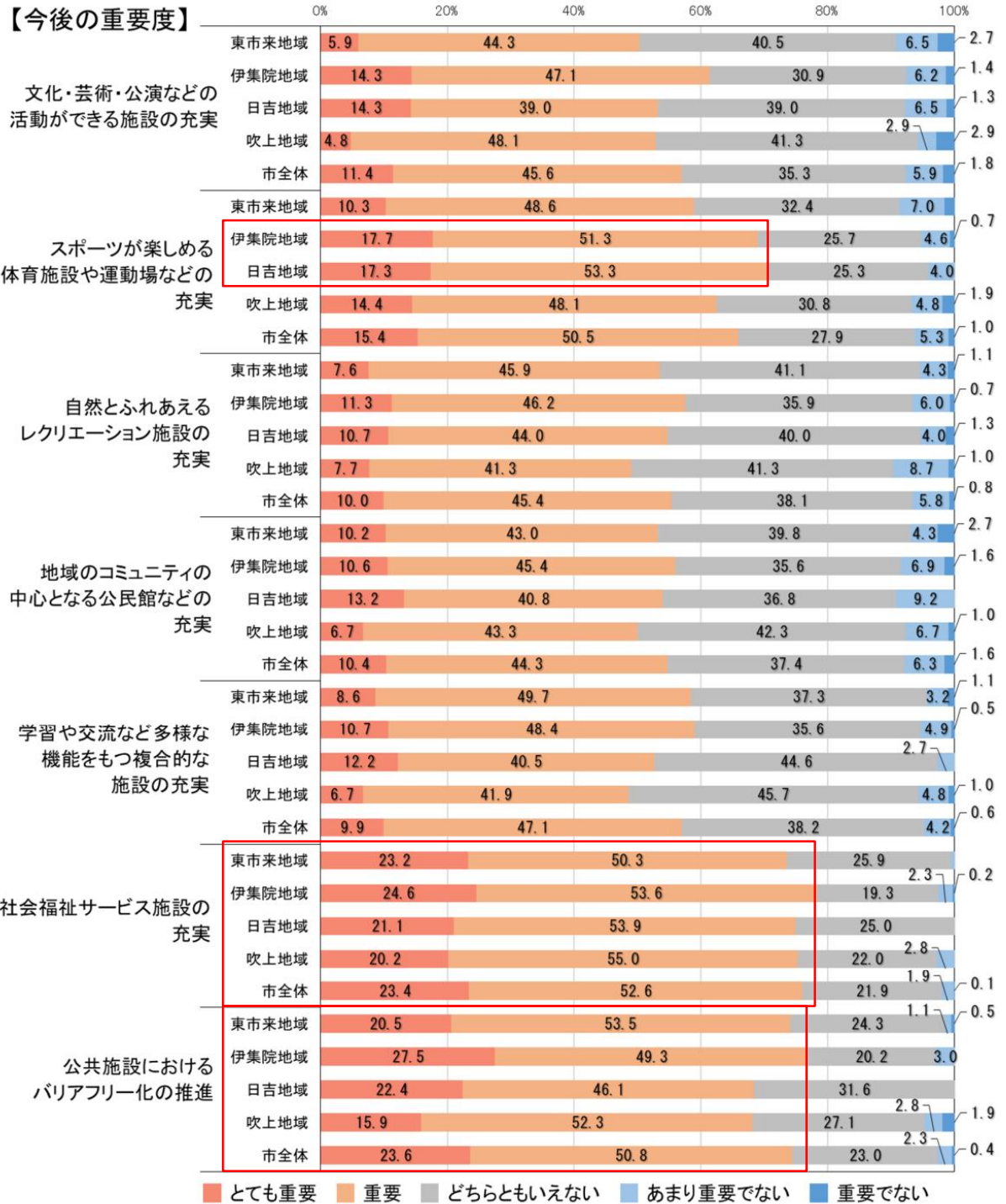
-1 公共施設分野における地域別の満足度

・「スポーツが楽しめる体育施設や運動場などの充実」は、全ての地域において満足度が高くなっています。



-2 公共施設分野における地域別の重要度

- ・「スポーツが楽しめる体育施設や運動場などの充実」は、市全体と比較して、伊集院地域及び日吉地域の重要度が高くなっています。
- ・「社会福祉サービス施設の充実」、「公共施設におけるバリアフリー化の推進」は、全ての地域において重要度が高くなっています。



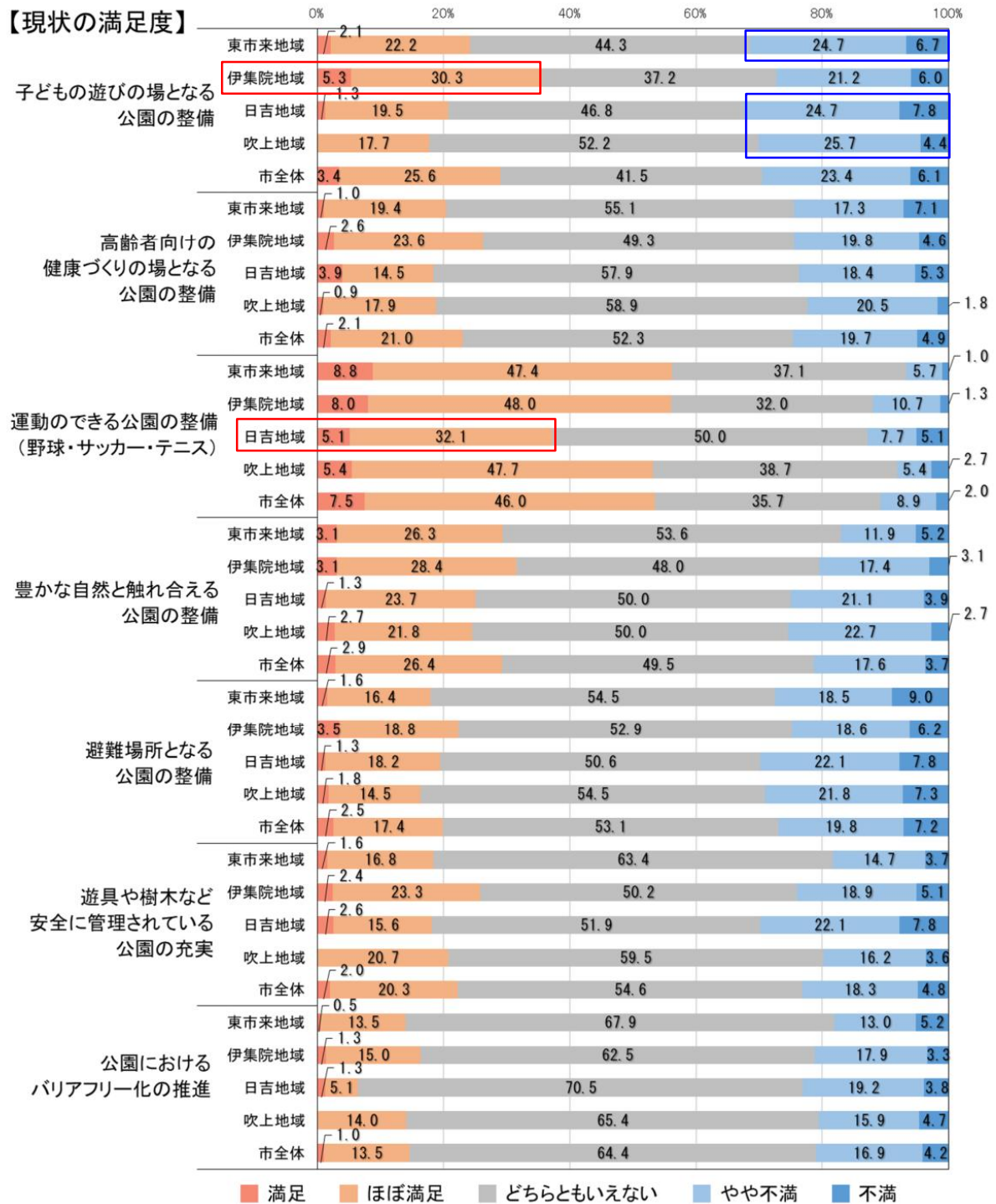
公共施設分野を地域別にみると、満足度・重要度において大きな差異はない。  
 「スポーツが楽しめる体育施設や運動場などの充実」は、全地域において満足度が高く、重要度も高くなっている。

-1 公園分野における地域別の満足度

・「子どもの遊び場となる公園の整備」は、市全体と比較して、伊集院地域の満足度が高くなっている一方で、東市来地域、日吉地域、吹上地域は不満度が高くなっています。

・「運動のできる公園の整備」は、市全体や各地域と比較して、日吉地域の満足度が低くなっています。

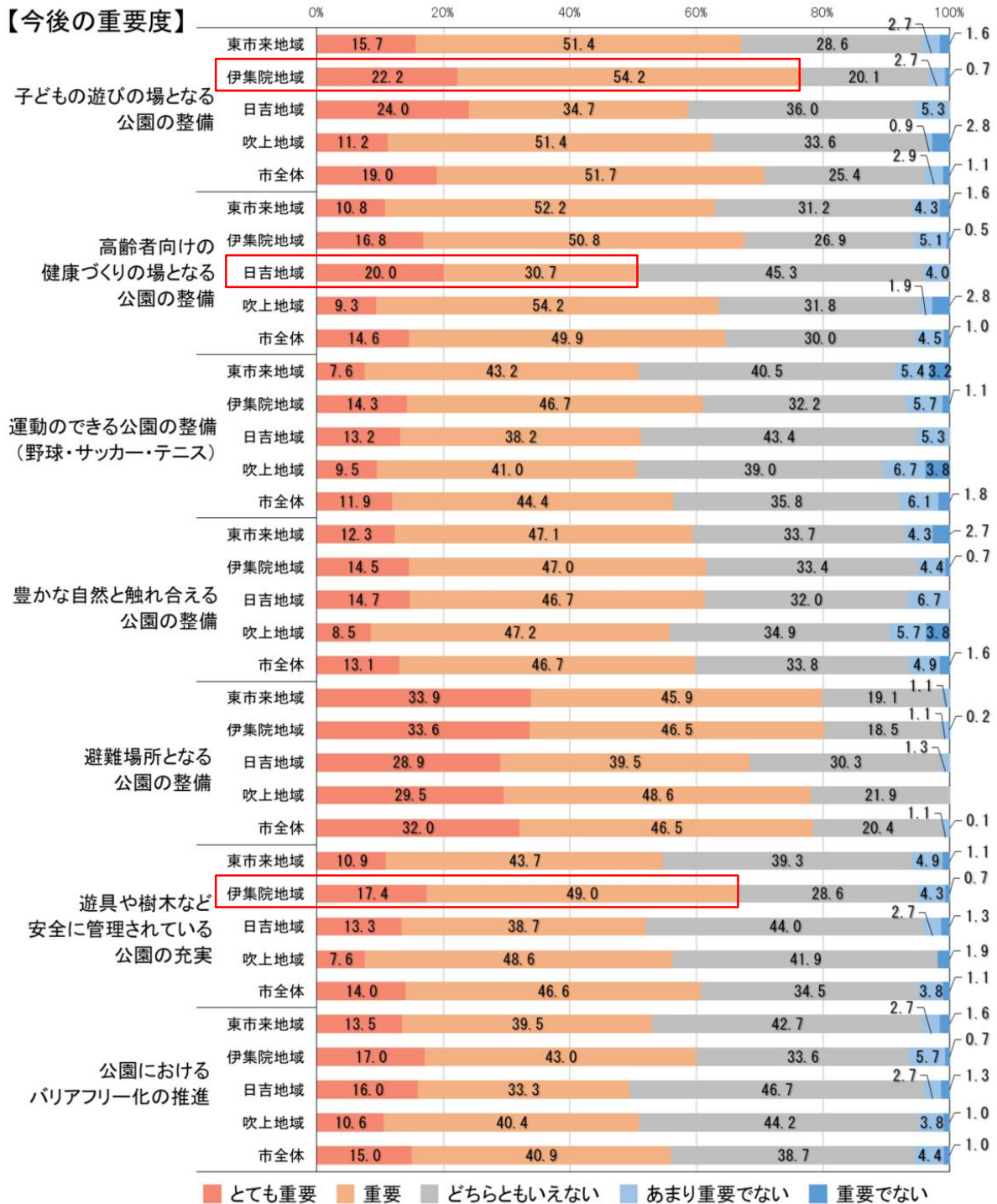
【現状の満足度】



## -2 公園分野における地域別の重要度

- ・「子どもの遊びの場となる公園の整備」、「遊具や樹木など安全に管理されている公園の充実」は、市全体と比較して、伊集院地域における重要度が高くなっています。
- ・「高齢者向けの健康づくりの場となる公園の整備」は、市全体と比較して、日吉地域の重要度が低くなっています。

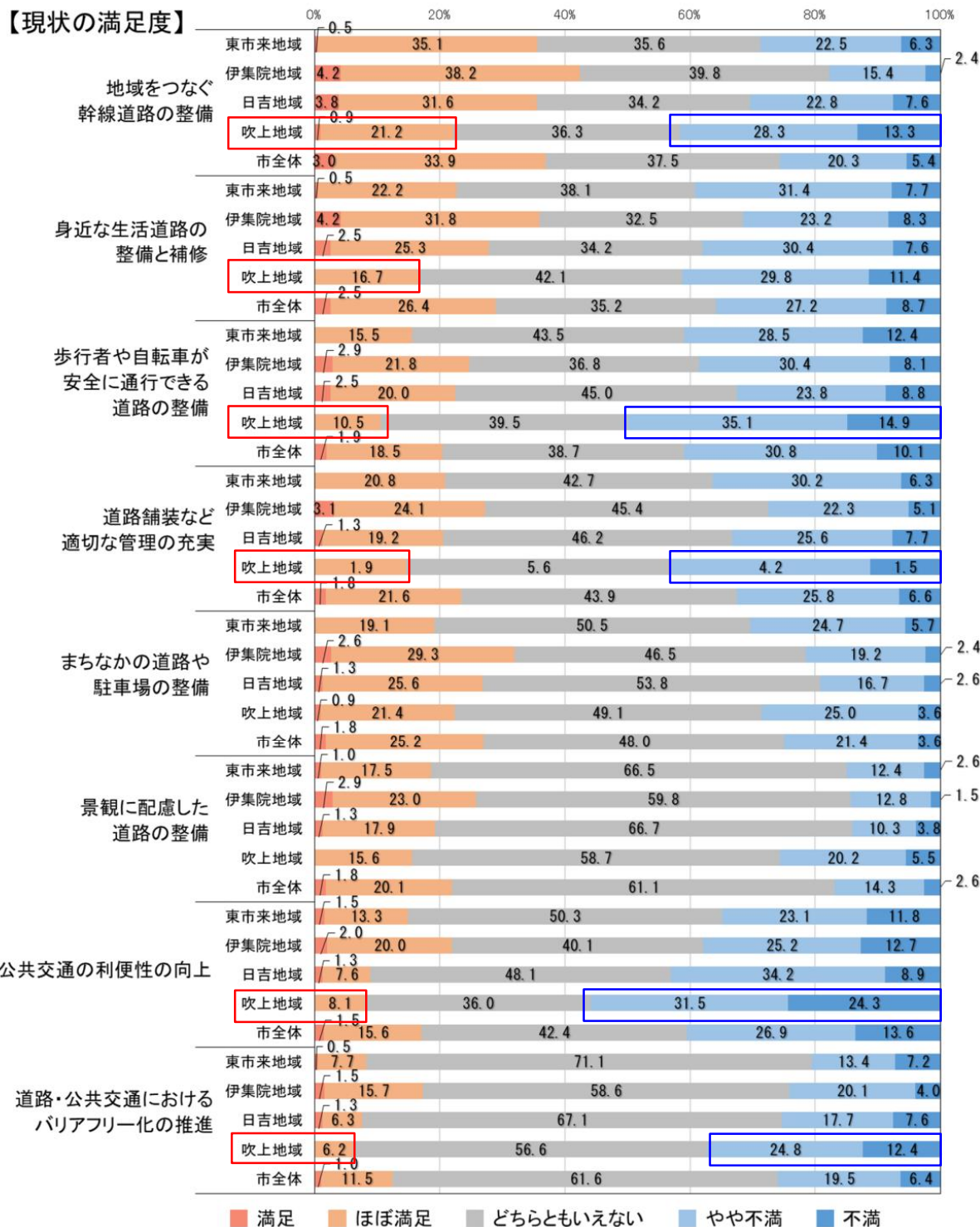
## 【今後の重要度】



公園分野を地域別にみると、伊集院地域は「子どもの遊び場となる公園の整備」を重要視しており、現状の満足度も高くなっている。

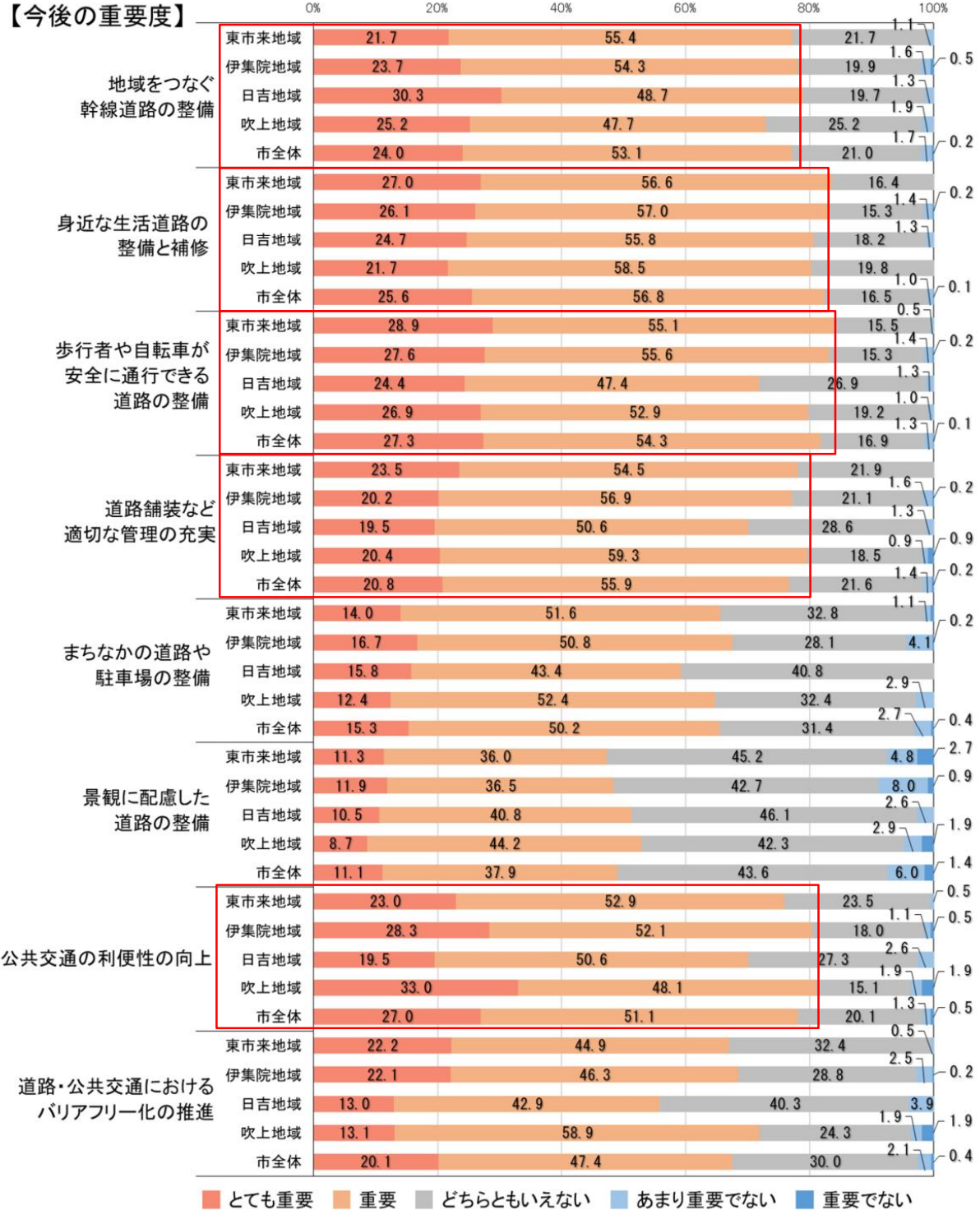
-1 道路・公共交通分野における地域別の満足度

「地域をつなぐ幹線道路の整備」、「歩行者や自転車が安全に通行できる道路の整備」、「道路舗装など適切な管理の充実」、「公共交通の利便性の向上」、「道路・公共交通におけるバリアフリー化の推進」は、市全体と比較して、吹上地域の不満度が高くなっています。



## -2 道路・公共交通分野における地域別の重要度

「地域をつなぐ幹線道路の整備」、「身近な生活道路の整備と補修」、「歩行者や自転車が安全に通行できる道路の整備」、「道路舗装など適切な管理の充実」、「公共交通の利便性の向上」は、全ての地域において重要度が高くなっています。

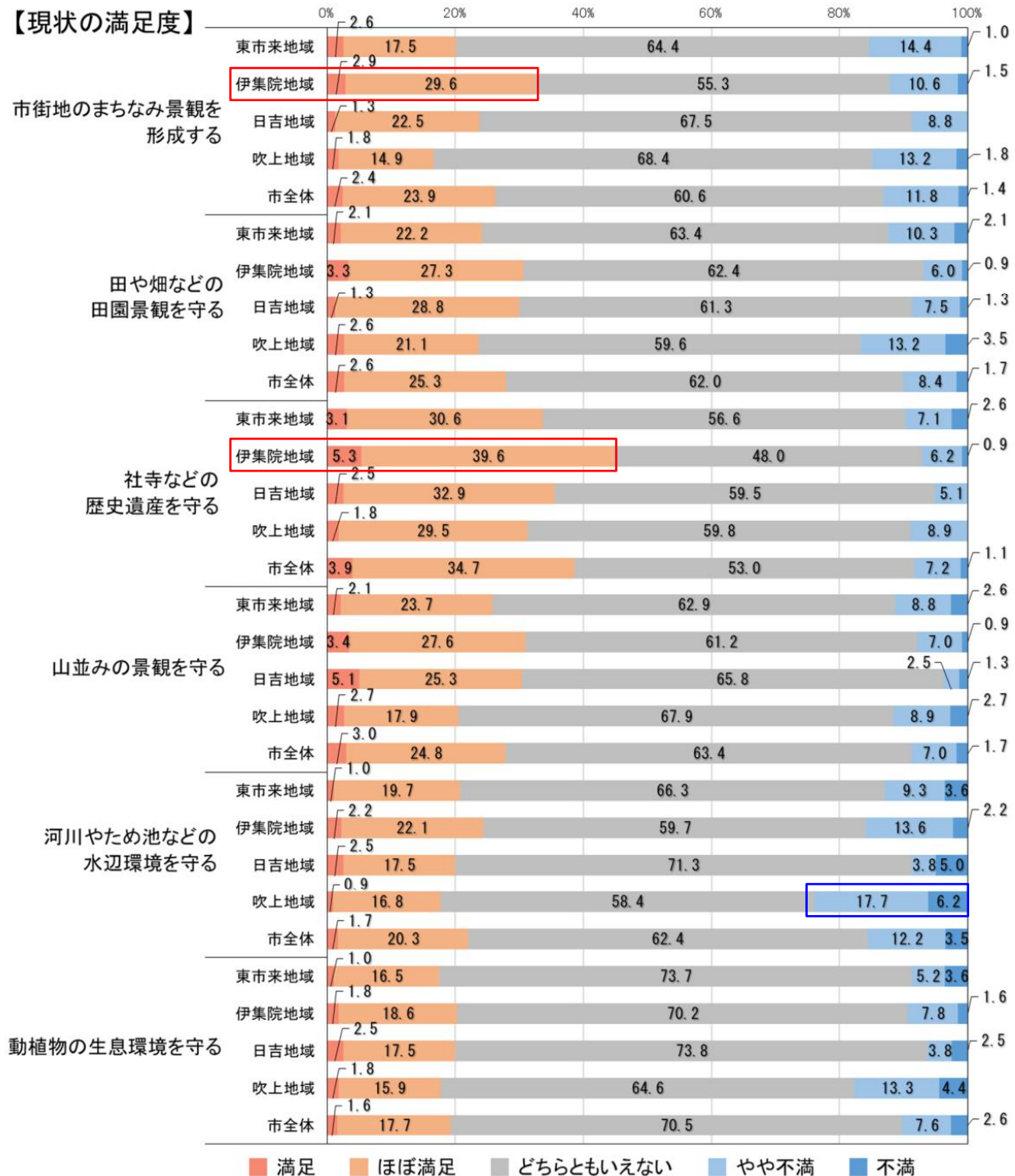


道路・公共交通分野を地域別にみると、吹上地域は「地域をつなぐ幹線道路の整備」、「歩行者や自転車が安全に通行できる道路の整備」、「道路舗装など適切な管理の充実」、「公共交通の利便性の向上」、「道路・公共交通におけるバリアフリー化の推進」を重要視しているが、現状の満足度は他地域と比較しても低く、不満を感じていることが分かる。

### -1 自然・景観分野における地域別の満足度

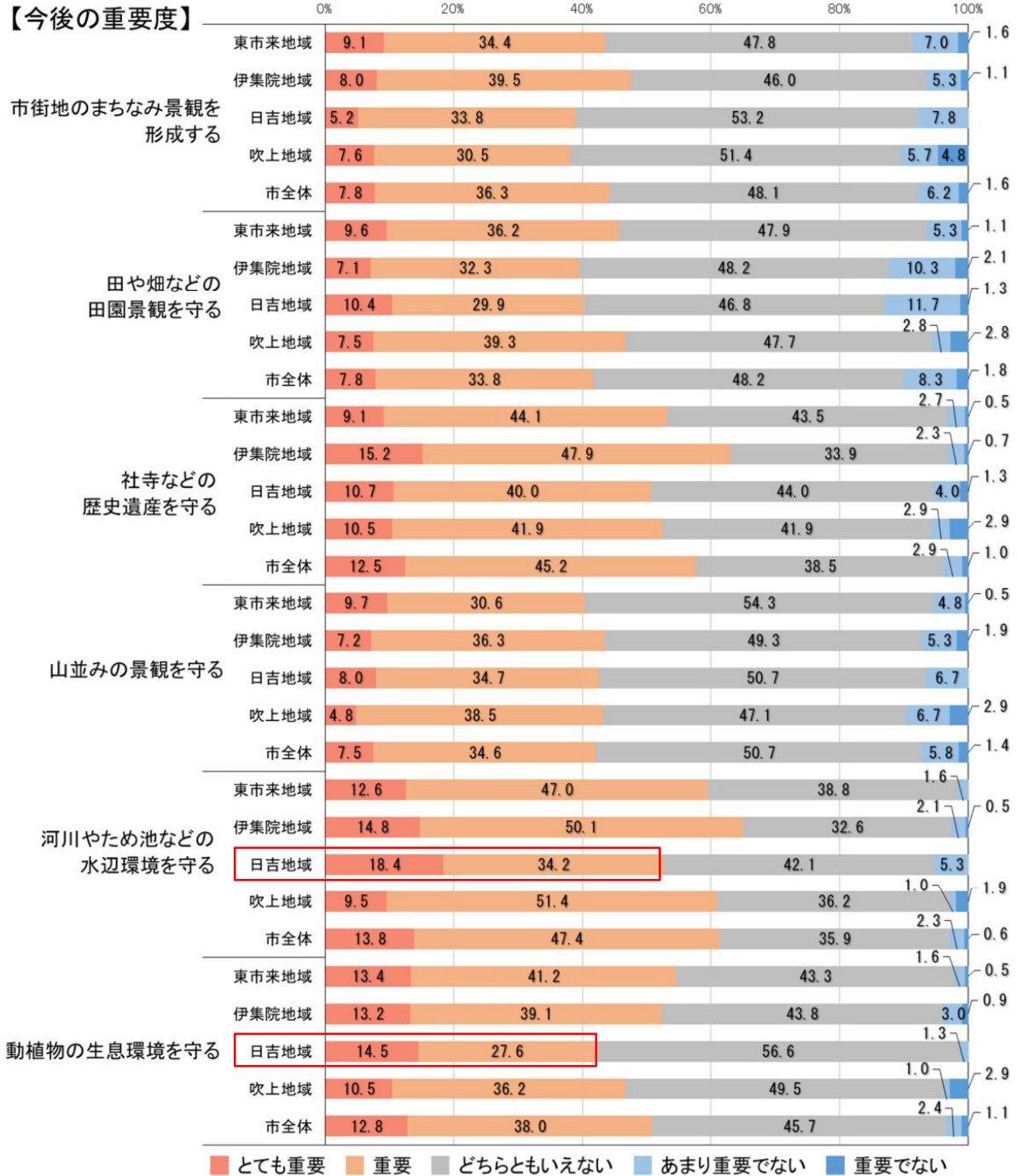
- ・「市街地のまちなみ景観を形成する」、「社寺などの歴史遺産を守る」は、市全体と比較して、伊集院地域の満足度が高くなっています。
- ・「河川やため池などの水辺環境を守る」は、市全体と比較して、吹上地域の不満度が高くなっています。

#### 【現状の満足度】



## -2 自然・景観分野における地域別の重要度

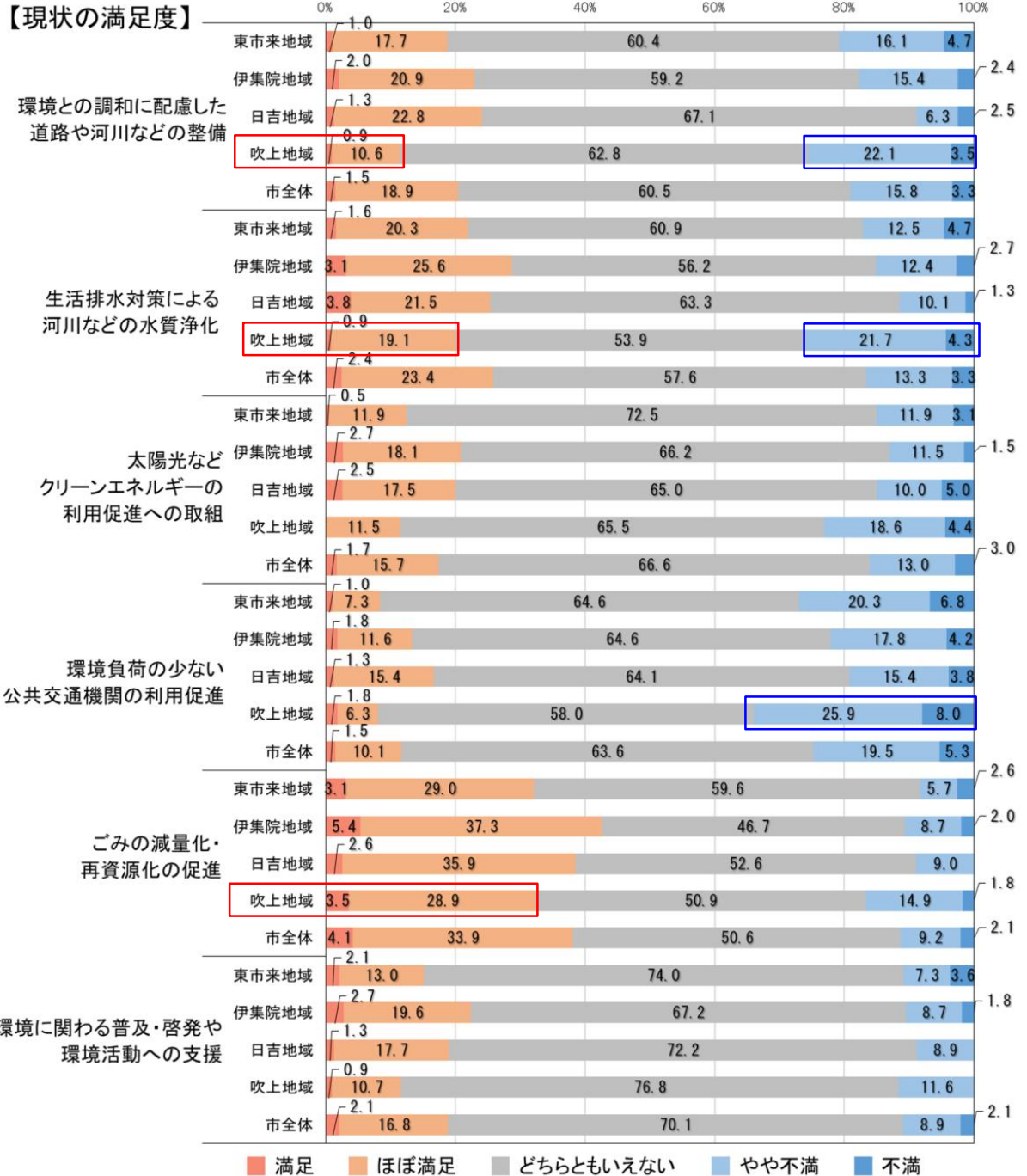
「河川やため池などの水辺環境を守る」、「動植物の生息環境を守る」は、市全体と比較して、日吉地域の重要度が低くなっています。



自然・景観分野を地域別にみると、伊集院地域は全ての項目で他地域より現状の満足度が高く、重要度も高いことが分かる。

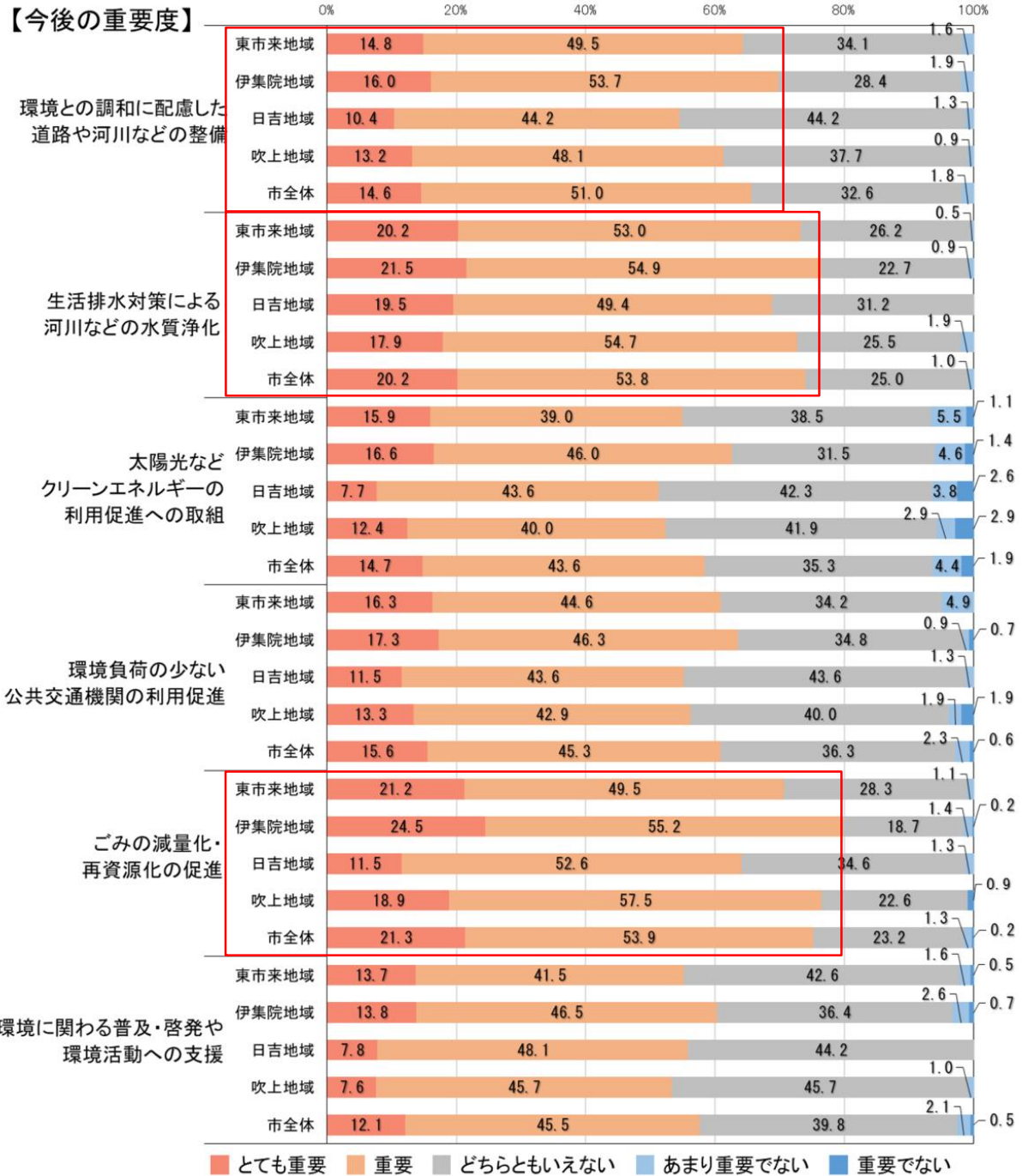
-1 環境分野における地域別の満足度

- ・「ごみの減量化・再資源化の促進」は、全ての地域において満足度が高くなっています。
- ・「環境との調和に配慮した道路や河川などの整備」、「生活排水対策による河川などの水質浄化」、「環境負荷の少ない公共交通機関の利用促進」は、市全体と比較して、吹上地域の不満度が高くなっています。



-2 環境分野における地域別の重要度

・「生活排水対策による河川などの水質浄化」、「ごみの減量化・再資源化の促進」は、全ての地域において重要度が高くなっています。

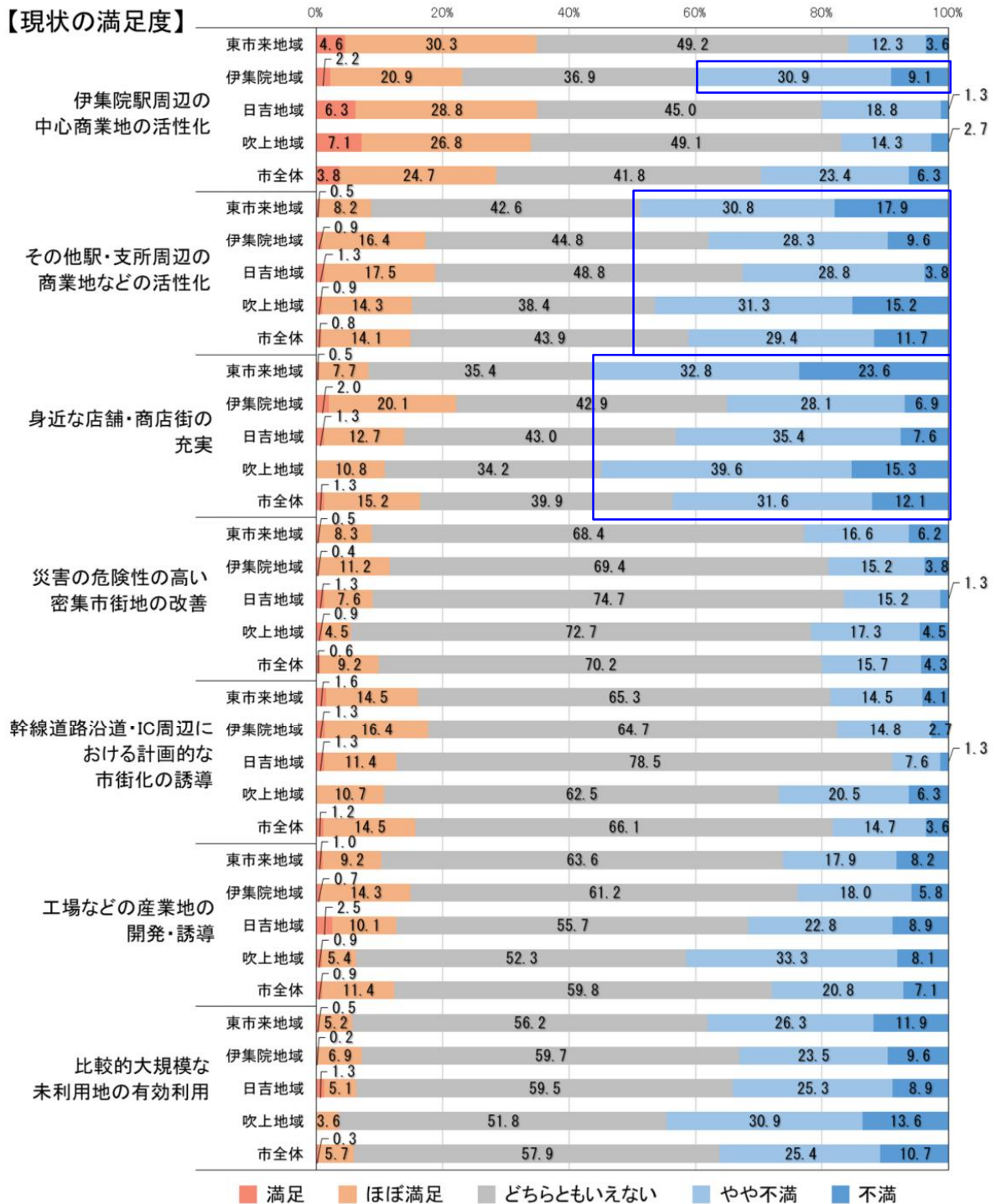


環境分野を地域別にみると、吹上地域は「環境との調和に配慮した道路や河川などの整備」、「生活排水対策による河川などの水質浄化」、「ごみの減量化・再資源化の促進」を重要視しているが、現状の満足度は他地域と比較しても低く、不満を感じていることが分かる。

-1 市街地分野における地域別の満足度

- ・「伊集院駅周辺の中心商業地の活性化」は、市全体と比較して、伊集院地域の不満度が高くなっています。
- ・「その他駅・支所周辺の商業地などの活性化」、「身近な店舗・商店街の充実」は、全ての地域において不満度が高くなっています。

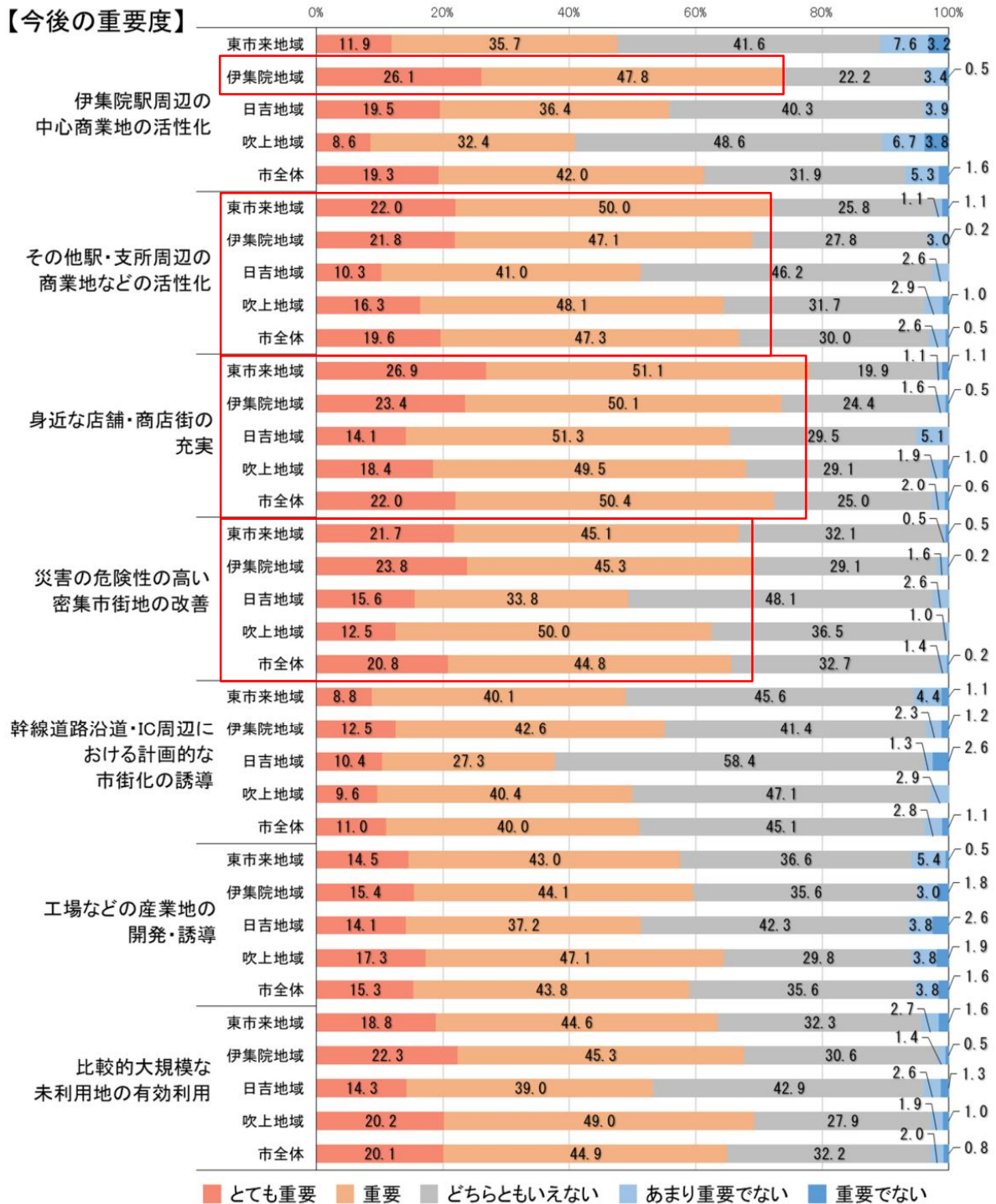
【現状の満足度】



## -2 市街地分野における地域別の重要度

- ・「伊集院駅周辺の中心商業地の活性化」は、市全体と比較して、伊集院地域の重要度が高くなっています。
- ・「その他駅・支所周辺の商業地などの活性化」、「身近な店舗・商店街の充実」、「災害の危険性の高い密集市街地の改善」は、全ての地域において重要度が高くなっています。

### 【今後の重要度】

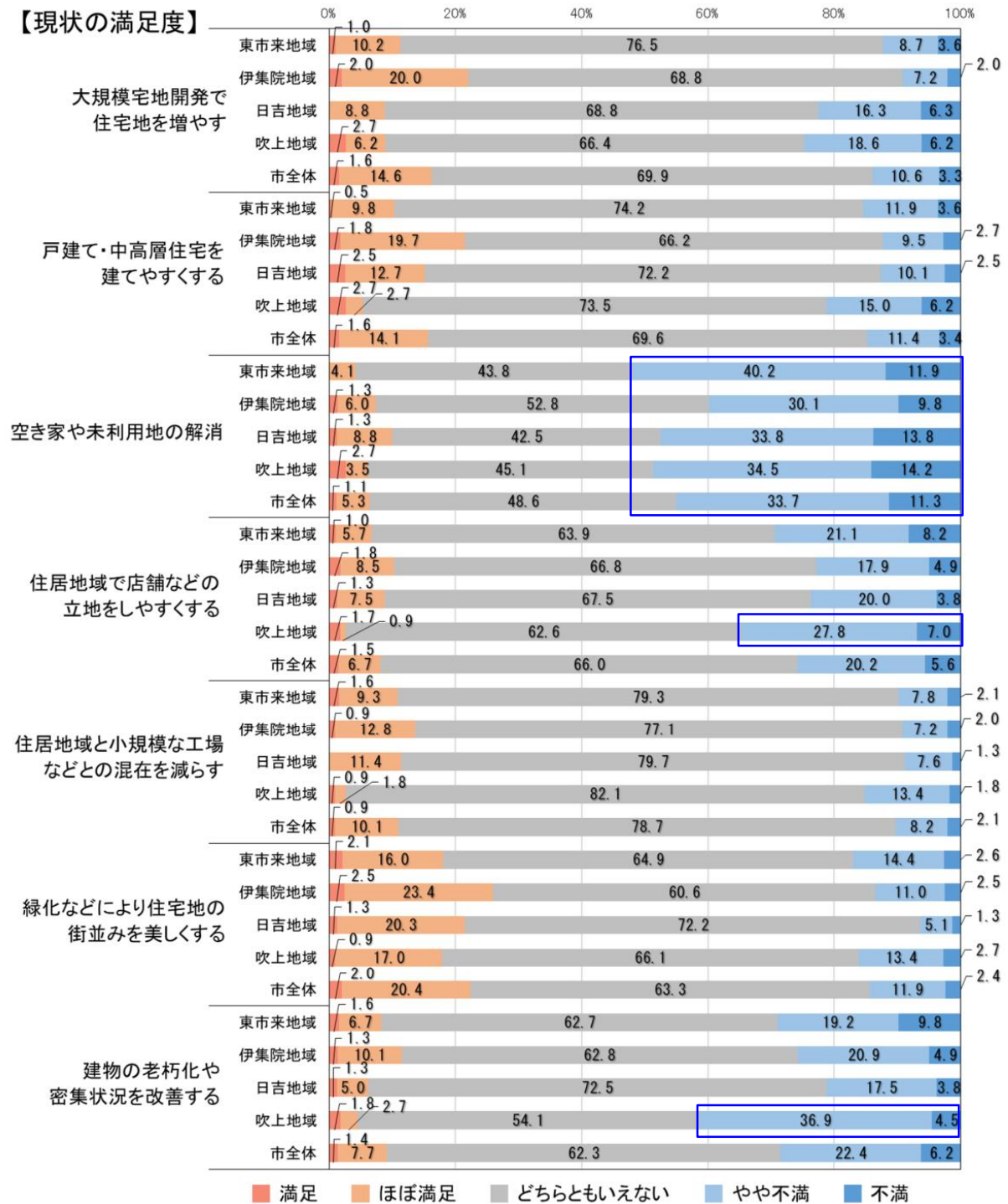


市街地分野を地域別にみると、東市来地域は「その他駅・支所周辺の商業地などの活性化」、「身近な店舗・商店街の充実」を重用しているが、現状に不満を感じていることが分かる。伊集院地域は「伊集院駅周辺の中心商業地の活性化」を重要視しているが、現状に不満を感じていることが分かる。

-1 住宅分野における地域別の満足度

- ・「空き家や未利用地の解消」は、全ての地域において不満度が高くなっています。
- ・「住居地域で店舗などの立地をしやすくする」、「建物の老朽化や密集状況を改善する」は、市全体と比較して、吹上地域で不満度が高くなっています。

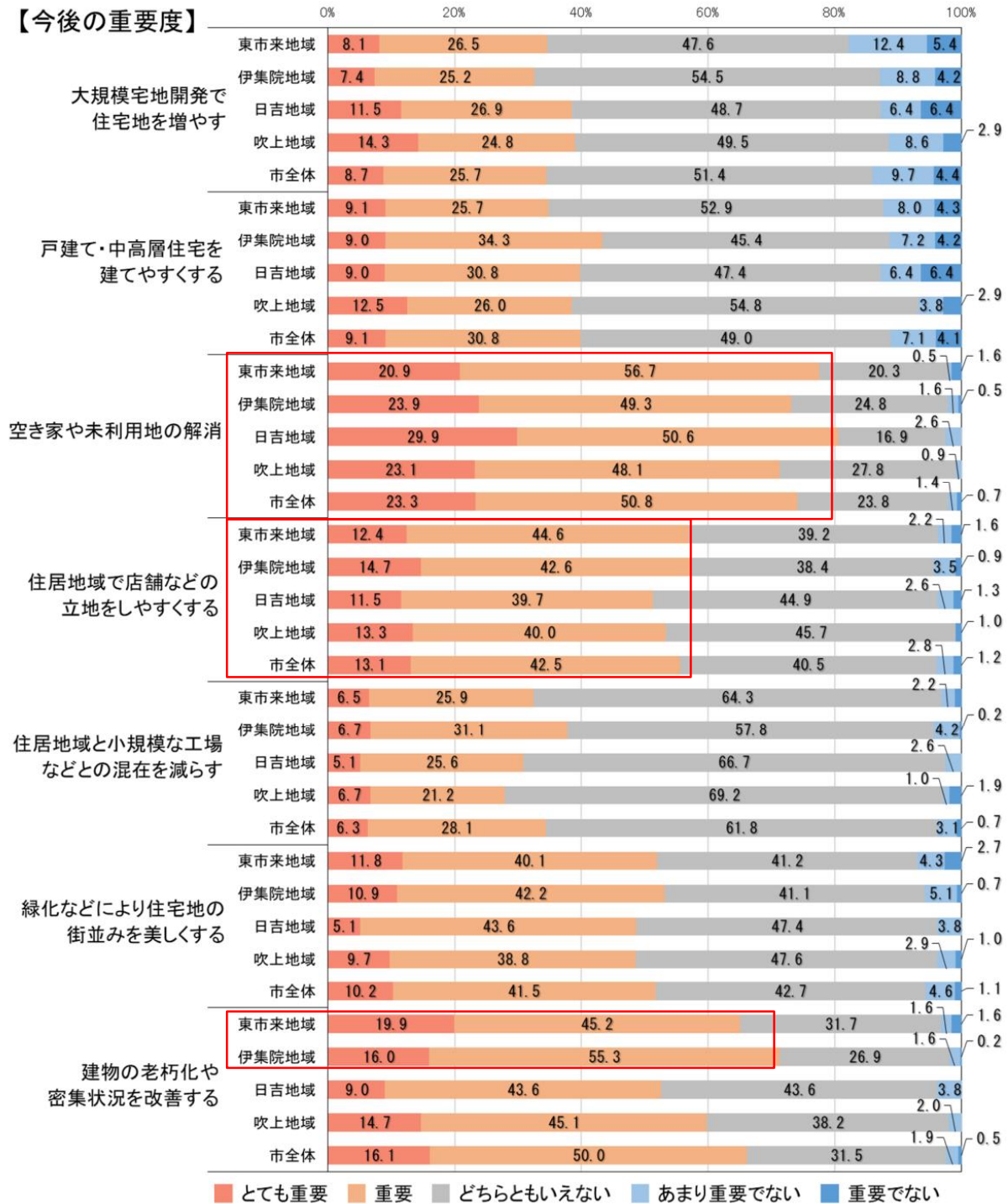
【現状の満足度】



## -2 住宅分野における地域別の重要度

- ・「空き家や未利用地の解消」、「住居地域で店舗などの立地をしやすくする」は、全ての地域において重要度が高くなっています。
- ・「建物の老朽化や密集状況を改善する」は、市全体と比較して、東市来地域と伊集院地域の重要度が高くなっています。

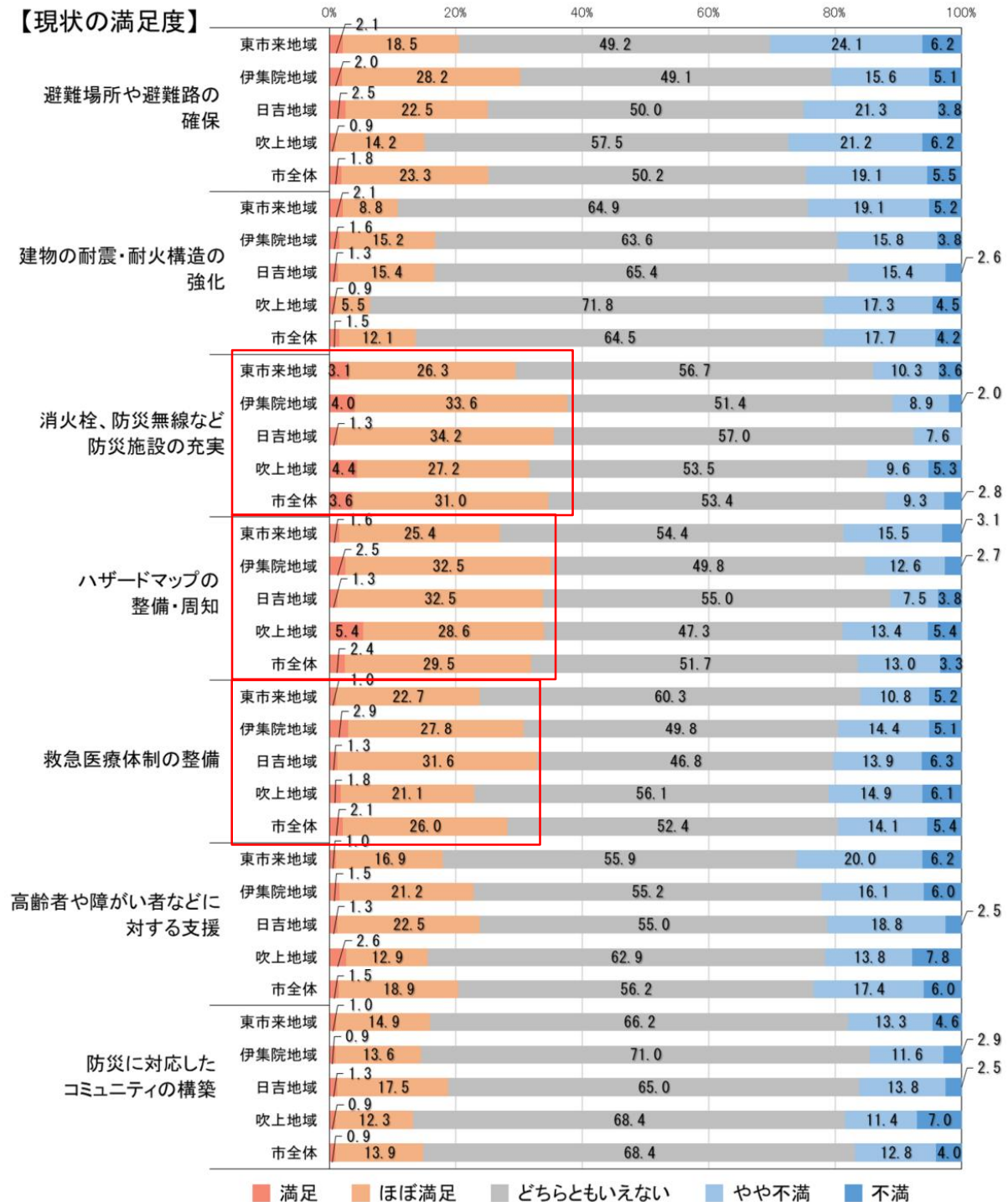
### 【今後の重要度】



住宅分野を地域別にみると、吹上地域は「住居地域で店舗などの立地をしやすくする」、「建物の老朽化や密集状況を改善する」を重用しているが、現状に不満を感じていることが分かる。

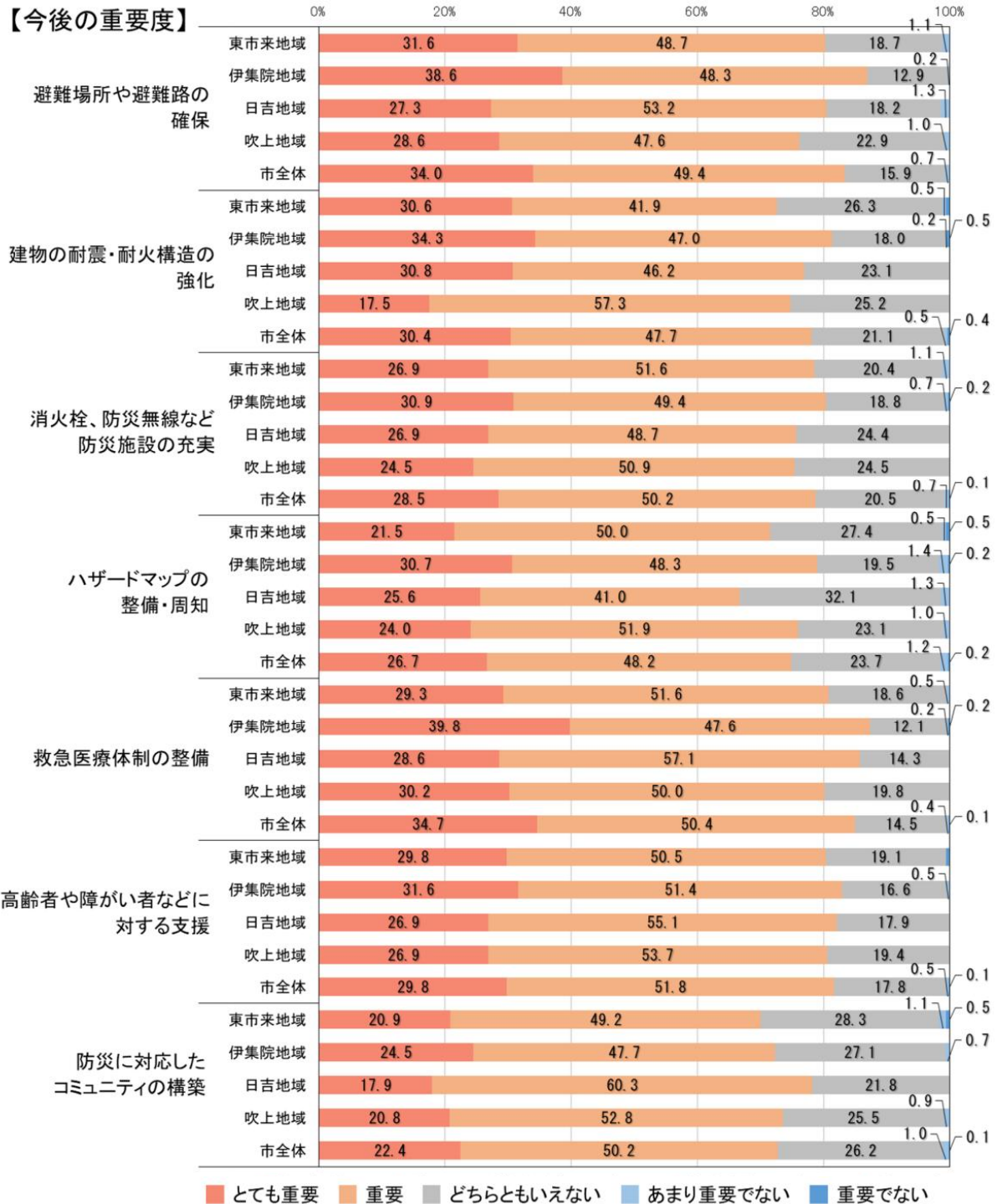
-1 防災分野における地域別の重要度

・「消火栓、防災無線など防災施設の充実」、「ハザードマップの整備・周知」、「救急医療体制の整備」は、全ての地域において満足度が高くなっています。



-2 防災分野における地域別の重要度

・全ての地域及び項目において、重要度が高くなっています。



防災分野を地域別にみると、満足度・重要度において大きな差異はない。全ての地域で重要度は高くなっている。

## 6. 日置市子ども・子育て支援事業計画（抜粋）

令和7年3月策定の「第3期日置市子ども・子育て支援事業計画」において、本市の子育て世帯を対象とした子ども・子育てニーズ調査結果を実施しました。本計画に関連するアンケート結果は以下のとおりです。

重要度が高いと考える子育て支援は、「保育所や幼稚園、認定こども園にかかる費用負担を軽減させること」が最も高く、次いで、「子どもが雨の日に遊ぶことができる施設を確保すること」、「子どもが病気のときなどに預けることができる施設を確保すること」の順となっており、子育て支援拠点施設の必要性を感じる結果となっています。

日置市の子育て環境がよくなったと感じてもらうために必要な子育て支援

選択肢	合計	平均	0.0	0.5	1.0	1.5	2.0
保育所や幼稚園、認定こども園にかかる費用負担を軽減させること	2,786	1.60					
子どもが雨の日に遊ぶことができる施設を確保すること	2,704	1.55					
子どもが病気のときなどに預けることができる施設を確保すること	2,230	1.28					
就労状況に関係なく利用できる保育サービスを提供すること	2,084	1.20					
放課後児童クラブを増やすこと	1,968	1.13					
放課後児童クラブにかかる費用負担を軽減させること	1,798	1.03					
保育・教育施設（幼稚園・保育所・認定こども園）を増やすこと	1,786	1.02					
子どもが日曜日・祝日に遊ぶことができる施設を確保すること	1,656	0.95					
企業に対して職場環境の改善を働きかけること	1,418	0.81					
2歳未満の子どもが遊ぶことができる遊具がある施設を確保すること	923	0.53					
19時（又は18時半）以降も保育園等に預けられること（延長保育）	774	0.44					
日曜日や祝日も地域子育て支援センターを利用できること	699	0.40					
子どもが平日15時以降に遊ぶことができる施設を確保すること	664	0.38					
子育てに困ったとき、居宅等で子育てを援助すること	485	0.28					
子育てに関する情報がより簡単に入手できるようになること	437	0.25					
子育てに困ったとき、相談したり情報が得られる場を増やすこと	407	0.23					
子育てについて学べる機会を増やすこと	232	0.13					
その他	273	0.16					
サンプル数	1,743	—					

※無回答を除外して算出

出典：第3期日置市子ども・子育て支援事業計画